

市民意識調査結果

第 6 次白岡市総合振興計画基礎調査
令和 3 年 1 月

目次

1. 調查概要 p3

2. まとめ p7

3. 集計結果 p12

1. 調査概要

調査概要

調査目的

本調査は、本市にお住まいの市民を対象に、現在の生活環境や将来のまちづくりの方向性についての意見等をお聞きし、第6次白岡市総合振興計画策定の基礎資料とするために実施しました。

調査方法

(1) 調査対象地域	市内全域
(2) 調査対象者	市内在住の18歳以上の市民
(3) 調査対象者件数	1,500件
(4) 抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出
(5) 調査方法	郵送による調査及びインターネットによる調査
(6) 調査実施期間	令和2年10月5日～10月25日

回答状況

対象者件数	有効回答件数	有効回答率
1,500件	704件	46.9%

※有効回答件数には、市公式ホームページからインターネットで回答された11件が含まれています。

調査概要

報告書の注意点

- 回答結果の割合「%」は、有効回答数に対するそれぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対するそれぞれの割合を示しています。そのため、合計値が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において、「無回答・無効回答」とあるものは、回答が示されていない、又は回答の判別が著しく困難なものです。
- グラフ及び表の「n数（number of case）」は、有効回答数を表しています。
- クロス集計の分析軸に「無回答・無効回答」がある場合は表示していません。

設問一覧

設問種類	設問番号	設問内容
回答者属性	問 1	あなたの性別は、どちらですか（一つに○）。
	問 2	あなたの年齢は、次のどれですか（一つに○）。
	問 3	あなたの職業は、次のどれですか〔兼業の方は主な職業を選んでください。〕（一つに○）。
	問 4	あなたのお住まいの地区は、どこですか（一つに○）。
	問 5	あなたは、白岡市に住んで何年になりますか（一つに○）。
インターネット等の利用について	問 6	あなたは、御自宅でインターネットを使用することができますか（一つに○）。
	問 7	あなたが、インターネットを利用する際、最もよく使用する端末は何ですか（一つに○）。
	問 8	あなたは、インターネットを利用した会議や話し合い（Zoom、Skype、LINEなど）に参加したことがありますか（一つに○）。
	問 9	あなたは、今後インターネットを利用した会議や話し合いに参加する機会があれば、参加してみたいと思いますか（一つに○）。
結婚・子育てについて	問10	結婚・妊娠・出産・子育てを取り巻く環境について、白岡市が次表の①～⑫のようになっていると思いますか。 ①～⑫のそれぞれについて「5 そう思う」から「1 そう思わない」までのいずれかに○をつけてください（それぞれ一つに○）。
住みやすさや定住意向について	問11	あなたは、白岡市に対して「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか（一つに○）。
	問12	あなたは、白岡市の住みやすさについて、どのようにお考えですか（一つに○）。
	問13	あなたは、今後も白岡市に住み続けたいですか（一つに○）。
	問14	【居住意向あり】その主な理由は、何ですか（二つまでに○）。
	問15	【居住意向なし】その主な理由は、何ですか（二つまでに○）。
市の取組に対する満足度・重要度について	問16	あなたの市の取組に対する“満足度”についてお聞きます。次の項目の全てにお答えください（それぞれ一つに○）。
	問17	あなたの市の取組に対する“重要度”についてお聞きます。次の項目の全てにお答えください（それぞれ一つに○）。
まちの将来像について	問18	あなたが考える現在の白岡市の特徴について「○○ しらおか」という文言で記入してください。
	問19	あなたは、白岡市を現在どんなまちだと思いますか（当てはまる項目の全てに○）。
	問20	10年後の白岡市の将来像（まちづくりの目標）について、あなたは、白岡市がどんなまちになればよいと思いますか。特に、重要だと思う項目を、上の問19の1～18の中から選んで、番号とその理由を記入してください（三つまで）。
調査認知経路について	問21	この意識調査をどこで知りましたか（一つに○）。
自由記述	問22	最後に、これからの白岡市のまちづくりなどについて、御意見や御提案がございましたら御自由にお書きください。

注記：問21は、インターネットによる調査に限った設問です。

2. まとめ

回答者属性（問1～問5、P13～P21）

- ・ 回答者の性別は、「男性」よりも「女性」の割合が11％多くなっています。
- ・ 年齢は、「50歳代」以上の回答者で59％と、全体の6割を占めています。居住地区は、市の人口に占める各地区の人口割合と各地区での回答率に大きな差はありません。
- ・ 職業は、「会社員・公務員・団体職員」「専業主婦」「パートタイマー、アルバイト」の上位3項目で74％となっています。
- ・ 居住年数は、「20年未満」の割合が38％、「20年以上」の割合が61％となっています。また、「30歳代」を境に転入・転出する傾向が見られます。

注記：市の年齢別人口は、令和2年11月のデータを参照しています。
市の人口に占める各地区の人口の割合は、令和2年11月のデータを参照しています。

インターネット等の使用について（問6～問9、P22～P30）

- ・ インターネットの使用は、「10～20歳代」から「50歳代」までは90％以上、「60歳代」でも74％が使用しており、10年後には70歳以上の方でも多くの市民がインターネットを利用することが予想されます。
- ・ 最もよく使用する端末は、「10～20歳代」から「40歳代」までの80％以上が「スマートフォン」であり、スマートフォンによるインターネットの使用が主流になっています。
- ・ Web会議の参加経験は、若い世代ほど参加経験率が高く、学校や職場での使用が反映されていると考えられます。一方、「60歳代」「70歳代」でも「支援があれば参加してみたい」方がおり、Web会議への一定程度の関心が見られます。
- ・ 今後は、インターネット、特にスマートフォンを活用した市民への情報発信やオンラインでのコミュニケーションを積極的に図ることで、市民の生活利便性やまちづくりへの参加を促進することが期待されます。

結婚・子育てについて（問10、P31～P33）

- ・ 結婚・子育ては、「結婚・妊娠・出産・子育てがしやすい環境ができています。」「子どもを災害や犯罪などから守り、親子が安心して外出できる環境ができています。」「子どもと親の健康づくりのための母子健康や医療が充実している。」に対する肯定的な回答の割合が高く、「子どもの放課後や週末等の「居場所」が充実している。」に対する否定的な回答の割合がわずかに高くなっています。
- ・ 前回調査と比較して、「子どもと親の健康づくりのための母子健康や医療が充実している。」「ひとり親家庭を支援している。」「働きながら子育てがしやすい。」は、3 %以上増加しています。一方、「子育て支援拠点や、子育てサークルなどによる子育て支援のネットワークが充実している。」は、6 %以上減少しています。
- ・ 「結婚・妊娠・出産・子育てがしやすい環境」「子どもを災害や犯罪などから守り、親子が安心して外出できる環境」「子どもと親の健康づくりのための母子健康や医療」の更なる充実を図り、また、地域と連携した子どもの居場所づくりを行うことで、「結婚・子育て」分野における市の魅力を高めることが期待されます。

住みやすさや定住意向について（問11～問15、P34～P49）

- ・ 市に対して78%の方が愛着を感じています。住みやすさは79%の方が住みやすいと感じており、前回調査から改善しています。また、愛着と住みやすさに比例して、居住意向についても81%の方が市内への居住を継続する意向があります。
- ・ 居住に肯定的な理由では、「自分の家（土地）がある」「永年住み慣れている」が高く、市の強みと言える「自然環境」「交通の便」等との差が大きくなっています。居住に否定的な理由では、「日常生活が不便」「交通が不便」が高くなっています。前回調査との比較し、生涯学習センターの整備等による市の取組から、「行政サービスの充実」「公共施設の整備」の値が改善しています。
- ・ 「10～20歳代」で愛着と居住意向に対する否定的な回答の割合が高くなっており、居住に否定的な理由では「仕事の関係から」が高くなっています。「10～20歳代」の市への愛着を高め、就職後も市に居住してもらうことが求められます。

市の取組に対する満足度・重要度について（問16・問17、P50～P52）

- 「象限 1」（満足度高・重要度高）に位置する取組は、現在の水準を維持するために継続的な実施が求められるもので、16の取組が該当します。
「象限 2」（満足度低・重要度高）に位置する取組は、今後重点的に取り組むことが求められるもので、7つの取組が該当します。
「象限 3」（満足度高・重要度低）に位置する取組は、不満の水準に転じることを避けつつ、より重要視される取組に行政資源の配分が求められるもので、10の取組が該当します。
「象限 4」（満足度低・重要度低）に位置する取組は、縮小を含めた検討が求められるもので、11の取組が該当します。
- 「健やかな福祉のまち」の分野では、「象限 1」に健康づくり、地域医療、子育て支援、高齢者福祉等の取組が該当し、「象限 2」に社会保障の取組が該当することから、これらの取組が特に重要視されています。
- 「安心・安全なまち」の分野では、「象限 1」に災害対策、消防・救急体制、交通安全対策、防犯活動の取組が該当することから、これらの取組が特に重要視されています。
- 「自然と共生したまち」の分野では、「象限 1」に自然環境、公害防止対策等の取組が該当し、「象限 2」に空き家・空地対策等の取組が該当することから、これらの取組が特に重要視されています。
- 「学び楽しむまち」の分野では、「象限 1」に家庭・地域の教育力、学校教育の取組が該当することから、これらの取組が特に重要視されています。
- 「活力あるまち」の分野では、「象限 2」に商業の取組が該当することから、この取組が特に重要視されています。
- 「基盤の整ったまち」の分野では、「象限 1」に公園・緑地、上水道、下水道の取組が該当し、「象限 2」に道路網、公共交通の取組が該当することから、これらの取組が特に重要視されています。
- 「自立したまち」の分野では、「象限 1」に安定した財政運営の取組が該当し、「象限 2」に効率的・効果的な行政運営行政サービスの取組が該当することから、これらの取組が特に重要視されています。

まちの将来像について（問18～問20、P53～P60）

- 現在の本市の特徴を「〇〇 しらおか」として回答してもらったところ、「住みやすさ・暮らしやすさ」「都心からのアクセス」等のベッドタウンとしての強みがキーワードとしてあげられています。また、「自然の豊かさ」「おいしい梨」「自然災害の少なさ」「暮らしにおける安心・安全」「やさしい子ども」等のキーワードがあげられています。
- 現在のまちのイメージを選択形式で回答してもらったところ、「自然の豊かな、美しい景観・環境のまち」「安心して子どもを育てられるまち」「住宅・住環境の整ったまち」「災害に強く、安全なまち」が上位にあげられており、本市の特徴に関する記述と重なる項目の割合が高くなっています。
- 現在のまちのイメージについては、「10～20歳代」「30歳代」で「住宅・住環境の整ったまち」の割合が高くなっています。また、「30歳代」では「安心して子どもを育てられるまち」の割合が高くなっています。
- 将来のまちのイメージを選択形式で回答してもらったところ、「鉄道やバスなど公共交通が整備されたまち」「安心して子どもを育てられるまち」「商工業の盛んなまち」が上位にあげられています。「安心して子どもを育てられるまち」については、現在のまちのイメージでも割合が高くなっており、引き続き、子育て支援に関する取組を継続することが必要です。一方、「鉄道やバスなど公共交通が整備されたまち」「商工業の盛んなまち」については、現在のまちのイメージでの割合が低くなっており、今後力を入れていくべき分野であると言えます。
- 将来のまちのイメージについては、性別や年代ごとに差が見られ、「男性」及び「10～20歳代」が「商工業の盛んなまち」、「女性」及び「40歳代」以上が「鉄道やバスなど公共交通が整備されたまち」、「30歳代」が「安心して子どもを育てられるまち」を重要視しています。
- 将来のまちのイメージについては、選択肢を選択した理由の記述で「住みやすさ・暮らしやすさ」「子ども・高齢者の安心」「道路整備の充実」「商業施設の整備」がキーワードとしてあげられています。今後も都心からのアクセスの良さや自然の豊かさ、安心して子育てできる環境等を強化する一方、交通・生活の利便性の向上等が求められていることが読み取れます。

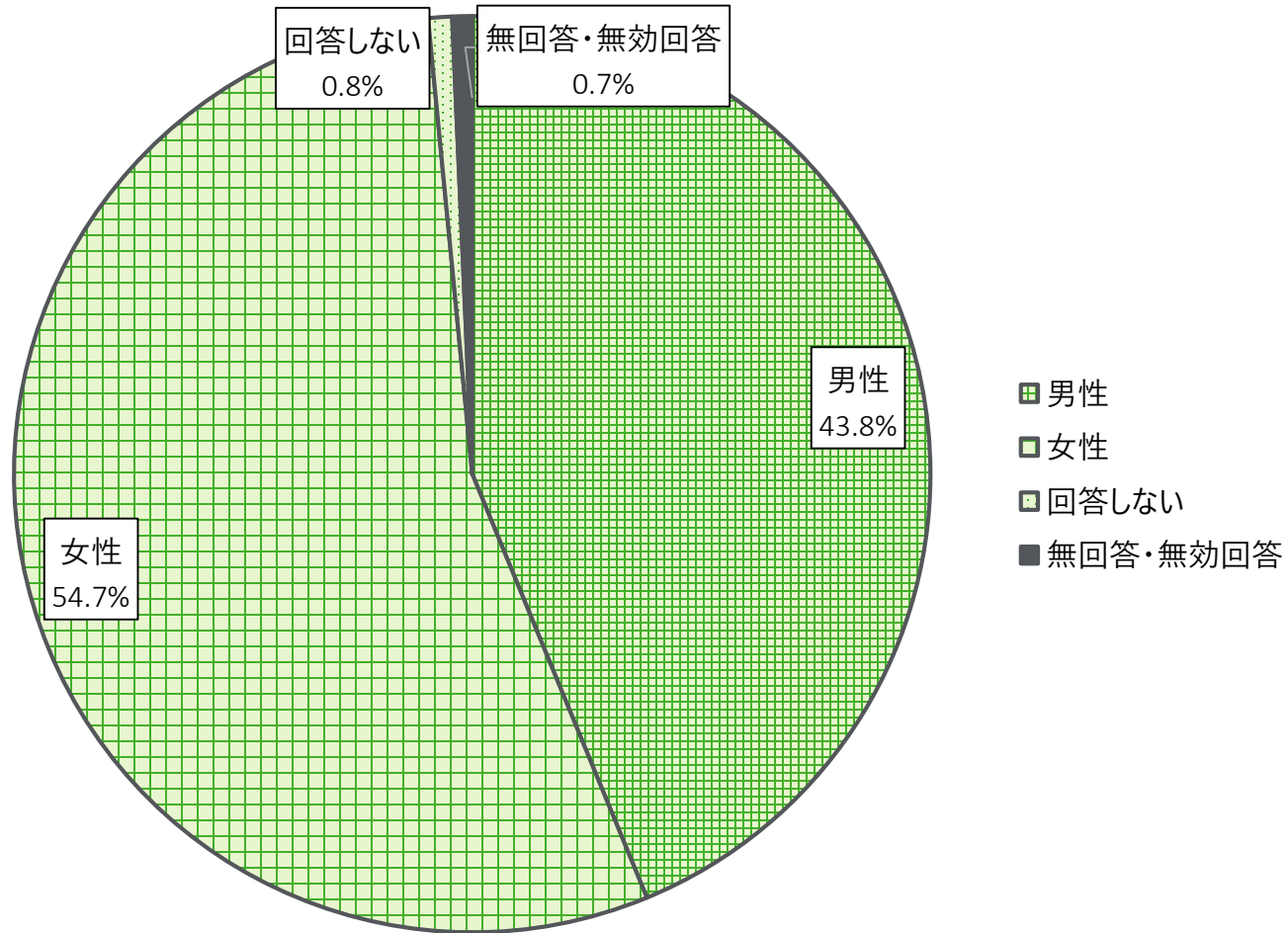
3. 集計結果

回答者情報（問1～問5）

問1 性別【性別は、どちらですか（単数回答）。】

性別は、「男性」43.8%、「女性」54.7%と、女性の回答者が男性よりも11%多くなっています。

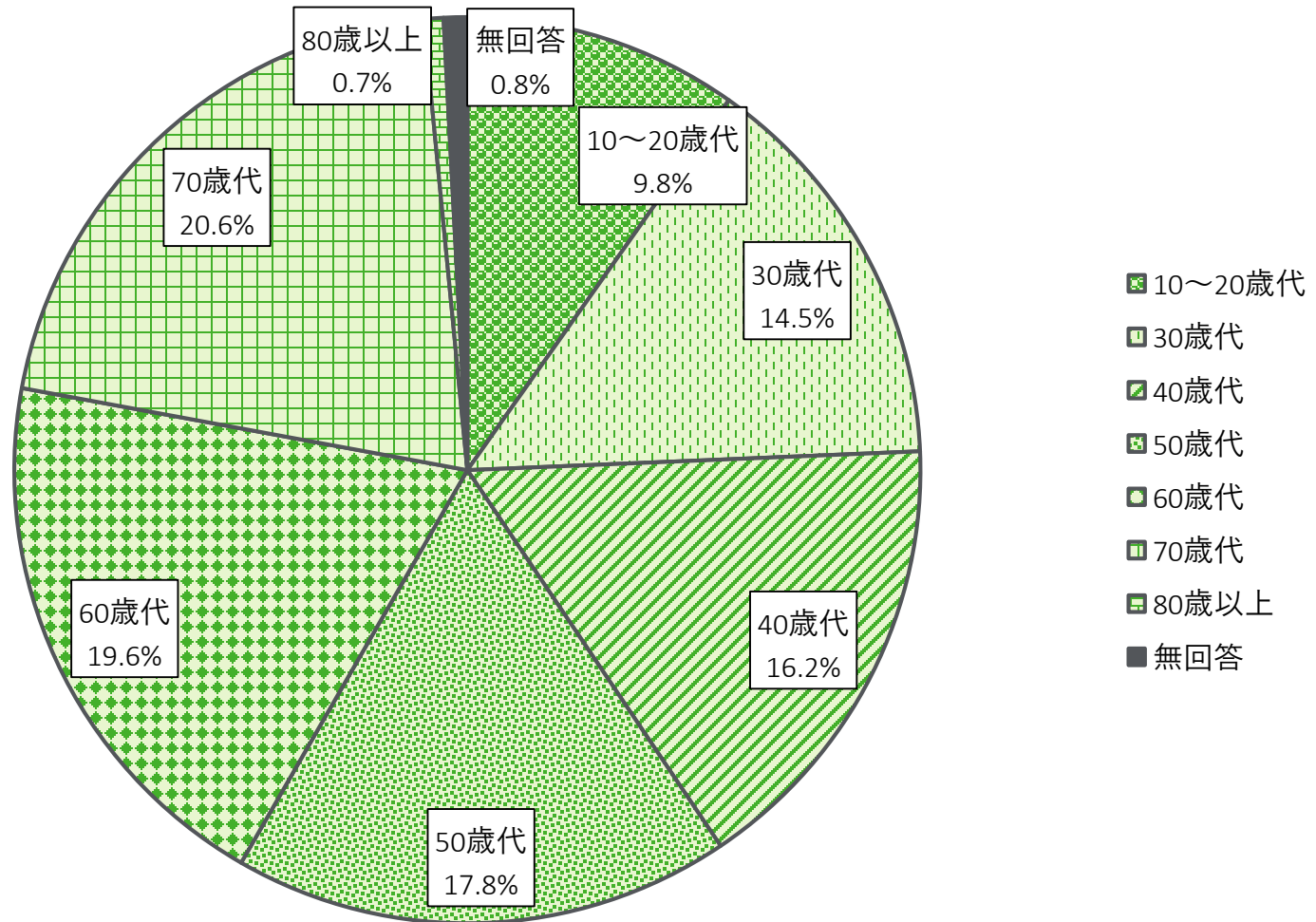
n=715



問2 年齢【年齢は、次のどれですか（単数回答）。】

年齢は、「50歳代」以上の回答者で59%と、全体の6割を占めています。

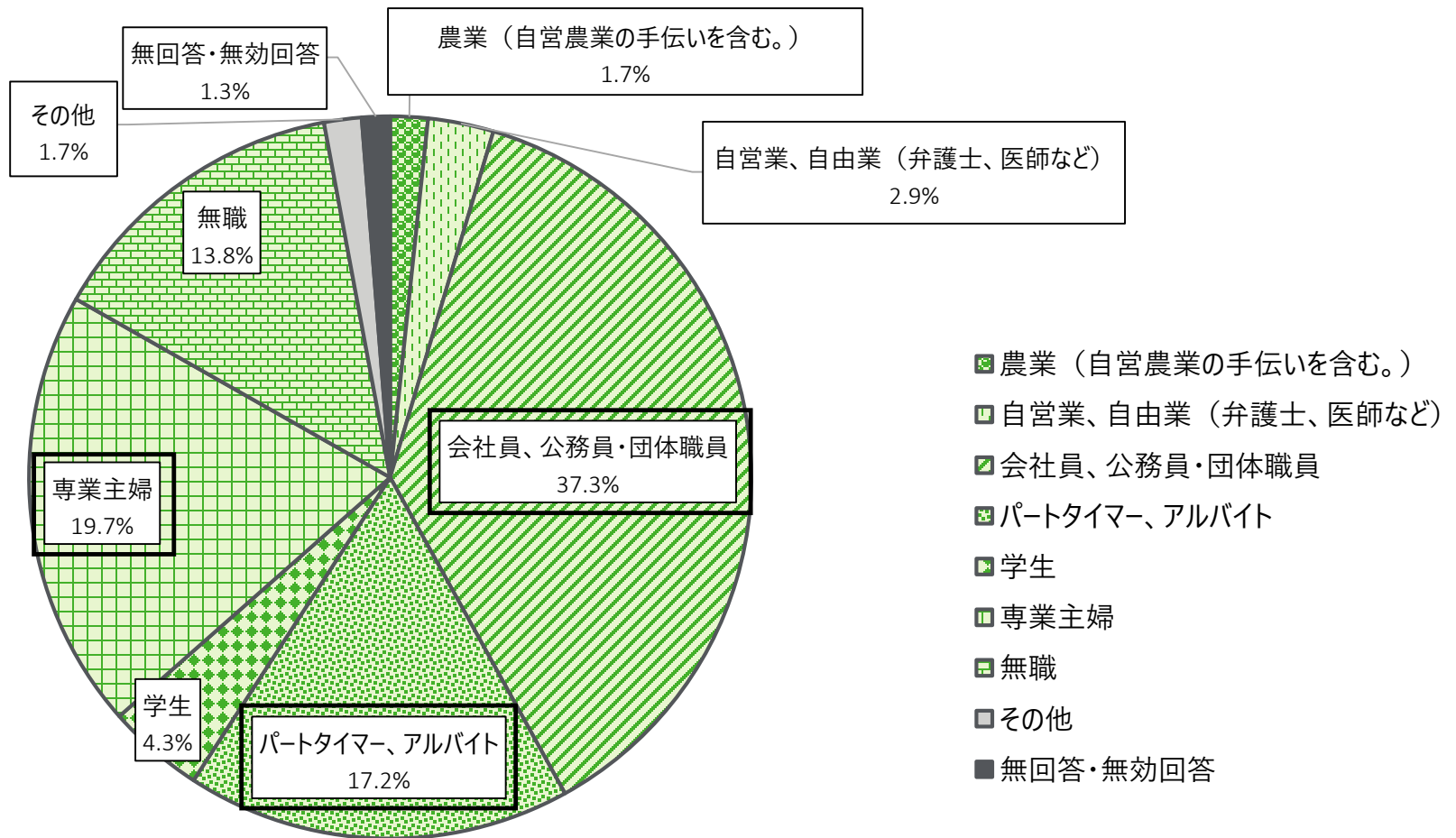
n=715



問3 職業【職業は、次のどれですか（単数回答）。】

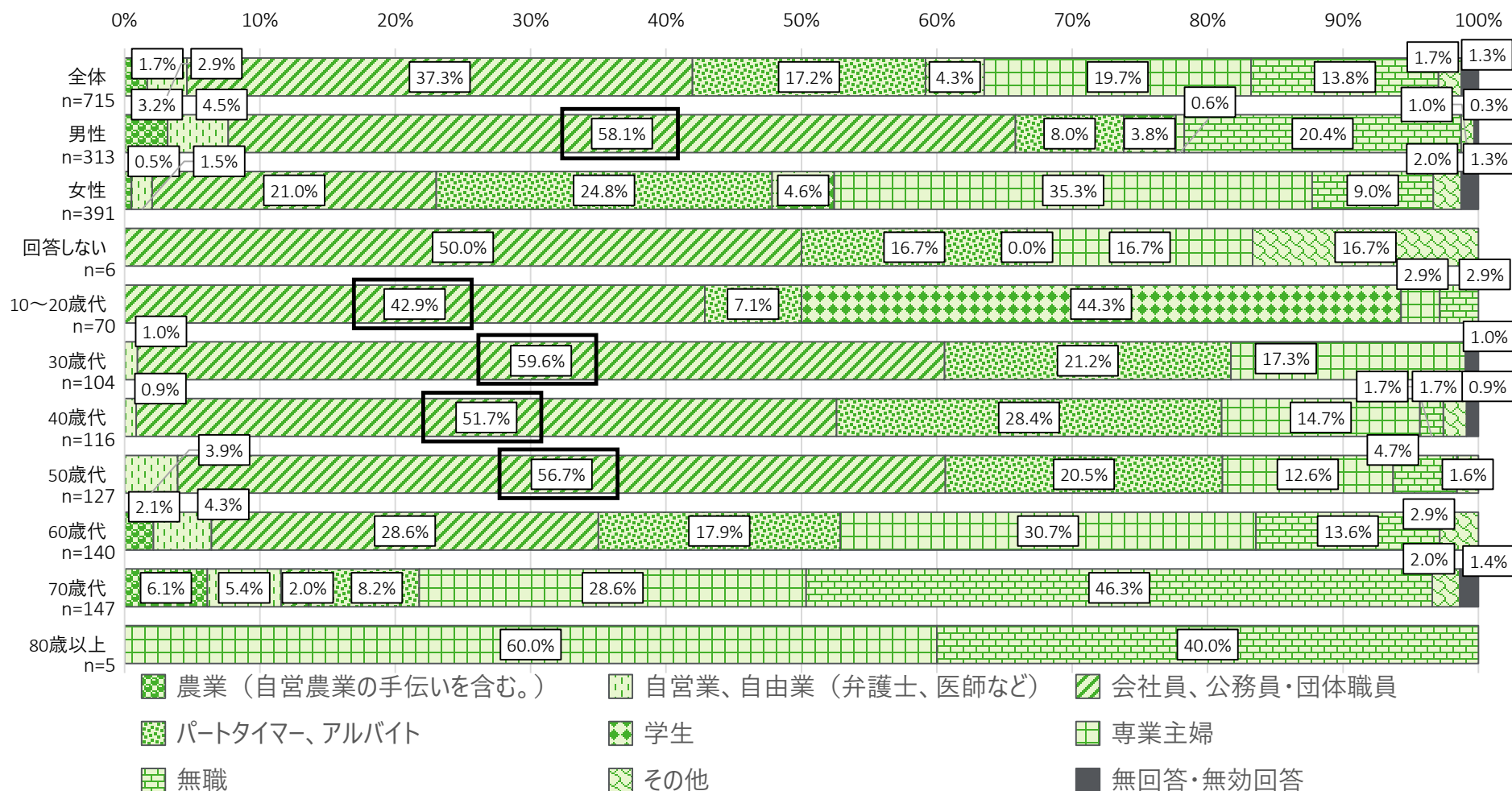
職業は、「会社員、公務員・団体職員」「専業主婦」「パートタイマー、アルバイト」が上位3項目となっています。

n=715



問3 職業【職業は、次のどれですか（単数回答）。】

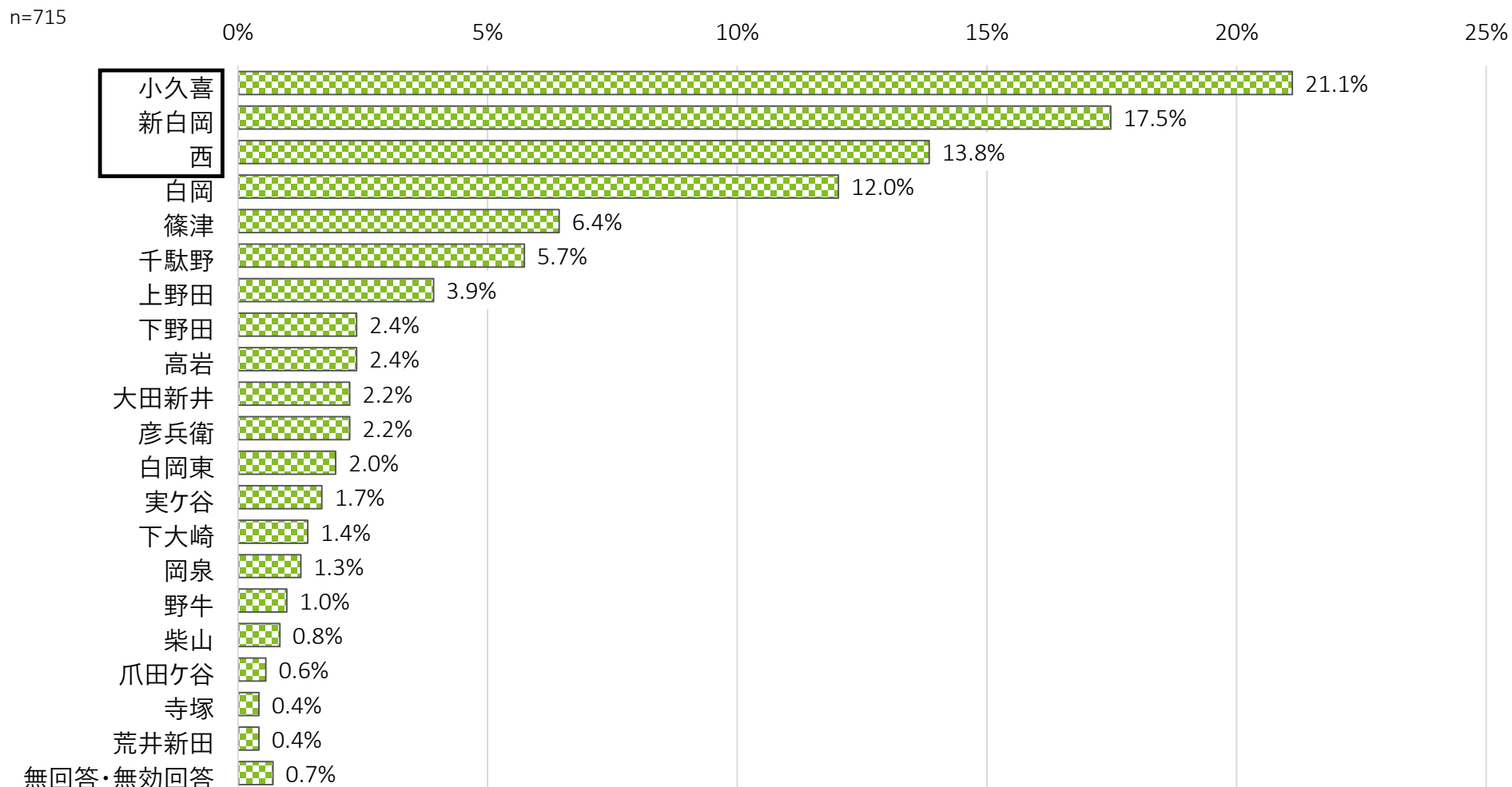
職業は、性別で「男性」、年齢別では「10～20歳代」から「50歳代」までの「会社員、公務員・団体職員」の割合が高くなっています。



注記：割合が「0.0%」の選択肢の数値はグラフから除いています。

問4 居住地区【お住まいの地区は、どこですか（単数回答）。】

居住地区は、「小久喜」「新白岡」「西」の上位3地区で回答者の半数を超えています。



注記：「無回答・無効回答」を除き、降順で表記しています。

問4 居住地区【お住まいの地区は、どこですか（単数回答）。】

居住地区は、「10～20歳代」「40歳代」「60歳代」で「新白岡」、「30歳代」「50歳代」「70歳代」で「小久喜」の割合が高くなっています。

		岡泉	実ヶ谷	千駄野	小久喜	上野田	下野田	爪田ヶ谷	太田新井	彦兵衛	篠津	野牛
n=715	全体	1.3%	1.7%	5.7%	21.1%	3.9%	2.4%	0.6%	2.2%	2.2%	6.4%	1.0%
n=313	男性	1.0%	1.0%	5.1%	23.0%	4.8%	1.3%	0.3%	2.6%	1.9%	5.4%	1.0%
n=391	女性	1.5%	2.3%	6.1%	19.7%	3.3%	3.3%	0.8%	2.0%	2.6%	7.2%	1.0%
n=6	回答しない	0.0%	0.0%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%
n=70	10～20歳代	1.4%	0.0%	1.4%	24.3%	7.1%	0.0%	1.4%	1.4%	1.4%	7.1%	2.9%
n=104	30歳代	1.0%	0.0%	5.8%	24.0%	0.0%	1.9%	1.0%	1.9%	1.0%	7.7%	0.0%
n=116	40歳代	0.9%	2.6%	11.2%	15.5%	4.3%	1.7%	0.0%	2.6%	2.6%	3.4%	1.7%
n=127	50歳代	0.8%	0.8%	4.7%	29.9%	3.1%	4.7%	0.8%	0.0%	0.0%	6.3%	0.8%
n=140	60歳代	0.7%	2.1%	4.3%	20.0%	5.7%	1.4%	0.0%	2.9%	4.3%	5.0%	0.0%
n=147	70歳代	2.7%	2.7%	6.1%	17.0%	4.1%	2.0%	0.7%	4.1%	3.4%	8.8%	0.7%
n=5	80歳以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%

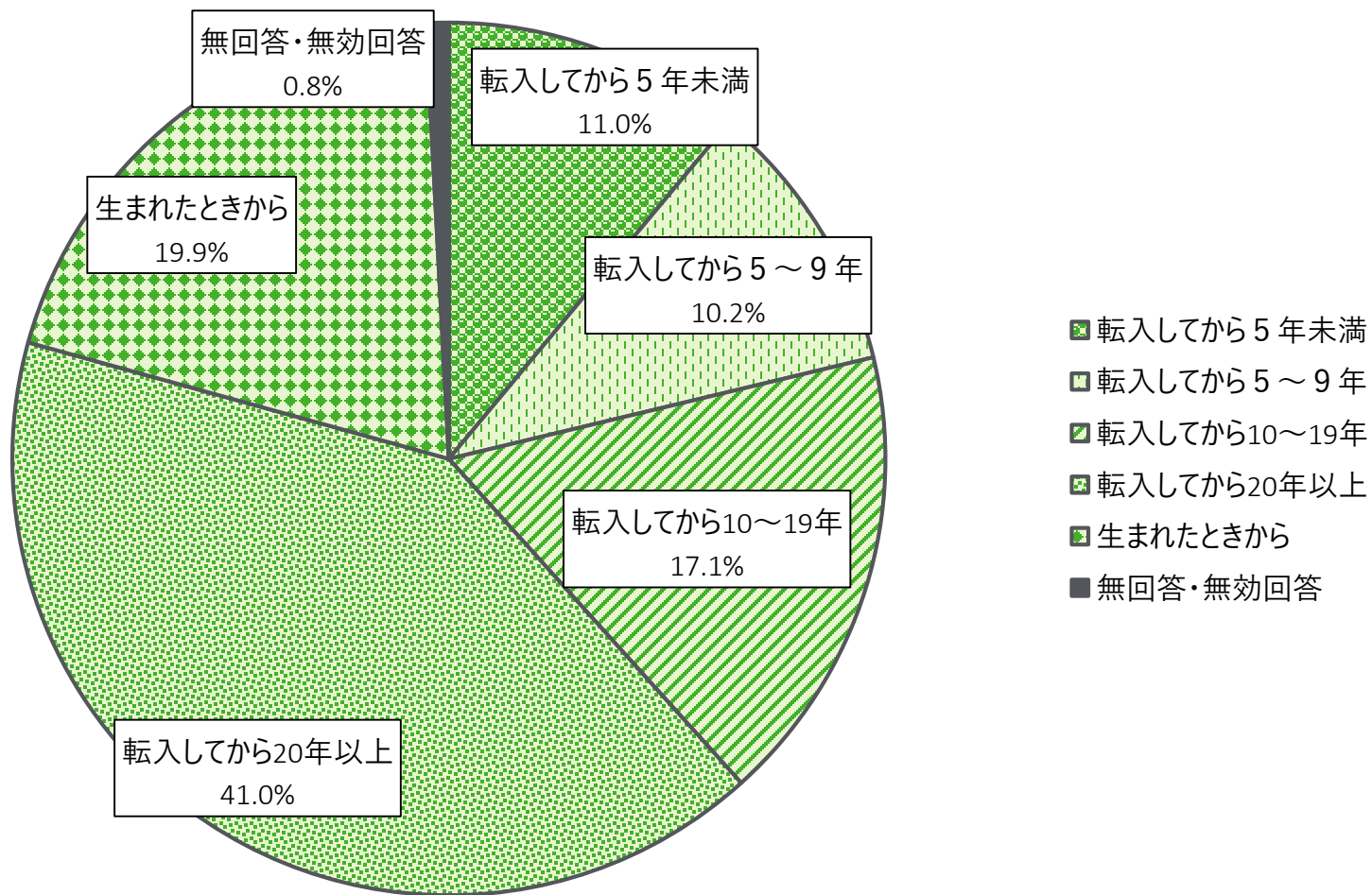
		高岩	新白岡	寺塚	白岡	白岡東	西	柴山	荒井新田	下大崎	無回答
n=715	全体	2.4%	17.5%	0.4%	12.0%	2.0%	13.8%	0.8%	0.4%	1.4%	0.7%
n=313	男性	3.2%	19.2%	0.6%	13.4%	2.6%	10.2%	1.3%	0.0%	2.2%	0.0%
n=391	女性	1.8%	16.4%	0.3%	11.3%	1.5%	16.9%	0.3%	0.8%	0.8%	0.3%
n=6	回答しない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%
n=70	10～20歳代	1.4%	28.6%	0.0%	11.4%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%
n=104	30歳代	4.8%	7.7%	1.0%	19.2%	4.8%	17.3%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
n=116	40歳代	1.7%	20.7%	0.0%	11.2%	0.9%	15.5%	1.7%	0.0%	0.9%	0.9%
n=127	50歳代	3.1%	22.8%	0.8%	11.0%	0.0%	7.9%	0.8%	0.0%	1.6%	0.0%
n=140	60歳代	1.4%	20.7%	0.7%	10.0%	2.9%	16.4%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%
n=147	70歳代	1.4%	10.2%	0.0%	11.6%	2.7%	16.3%	2.0%	2.0%	1.4%	0.0%
n=5	80歳以上	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

注記：「無回答・無効回答」を除いた最大値を太字・斜体にし、最小値に下線を引いています。

問5 居住年数【白岡市に住んで何年になりますか（単数回答）。】

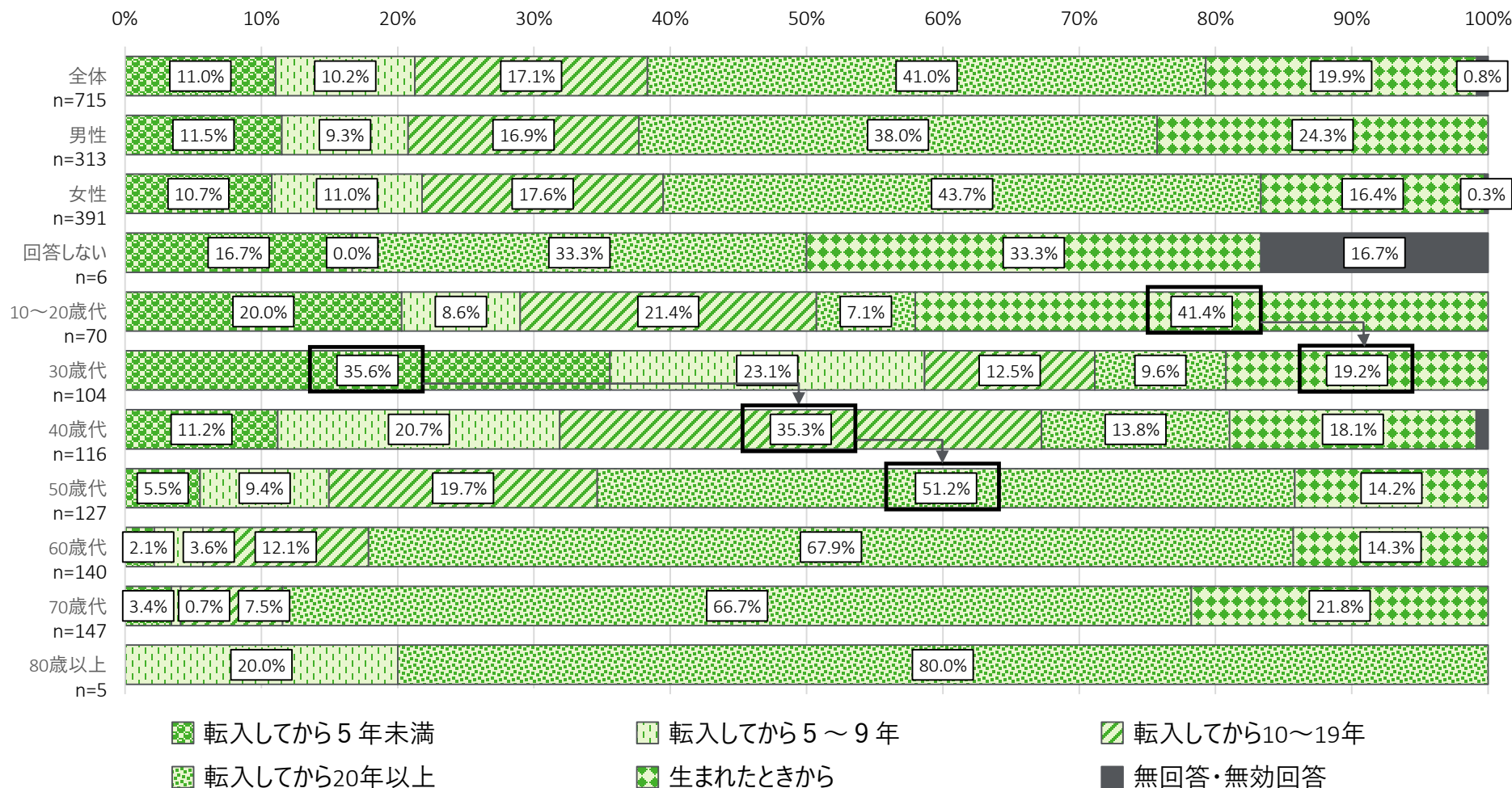
居住年数は、「転入してから20年以上」と「生まれたときから」の割合が61%となっており、「転入してから5年未満」「転入してから5～9年」「転入してから10～19年」の転入者の割合が38%となっています。

n=715



問5 居住年数【白岡市に住んで何年になりますか（単数回答）。】

居住年数は、「30歳代」から「生まれたときから」の割合が低くなるとともに、「30歳代」で「転入してから5年未満」の割合が高くなることから、「30歳代」を境に転入・転出する傾向が見られます。



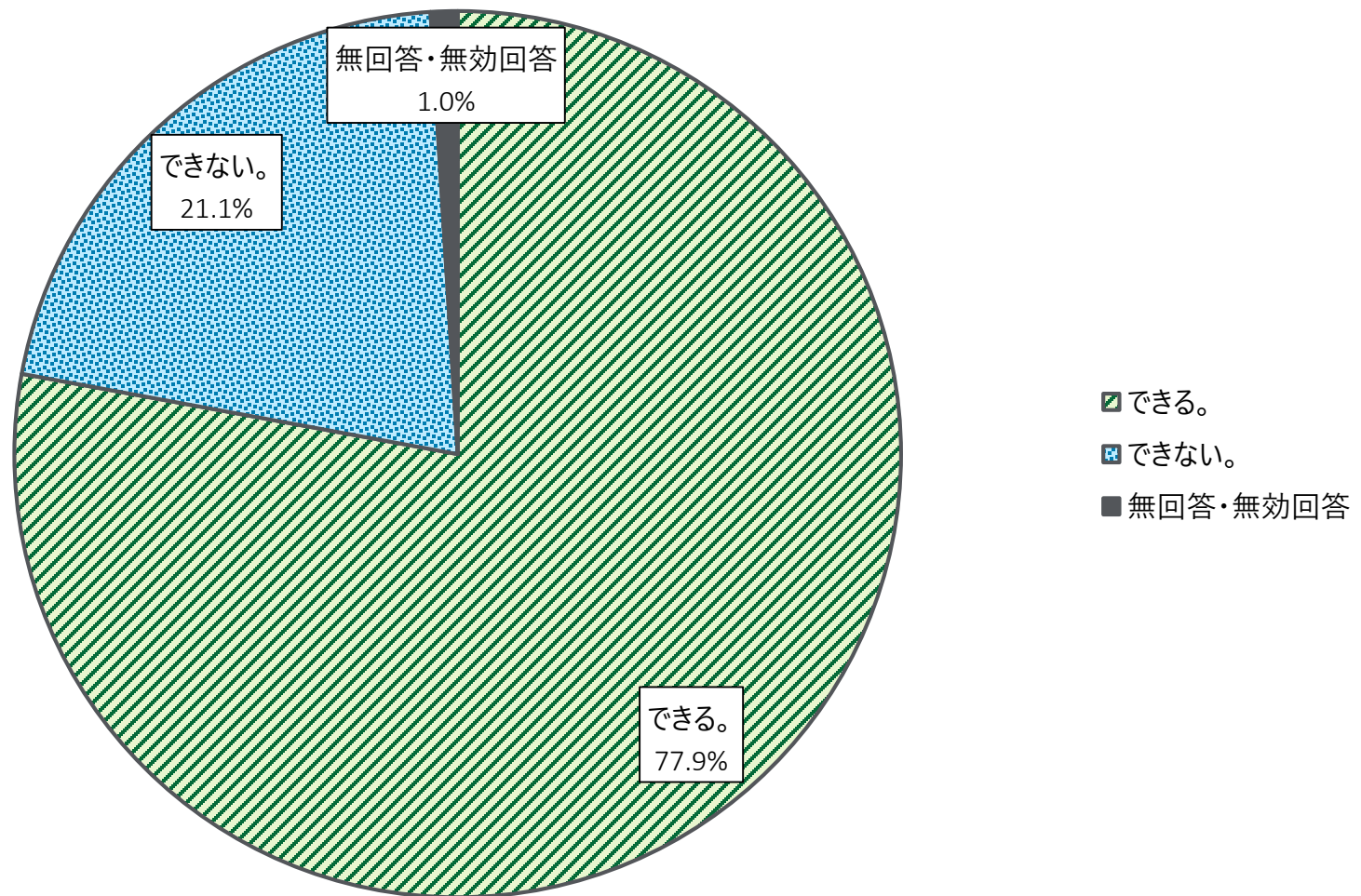
注記：割合が「0.0%」の選択肢の数値はグラフから除いています。

インターネット等の使用（問6～問9）

問6 ネット使用可否【御自宅でインターネットを使用することができますか（単数回答）。】

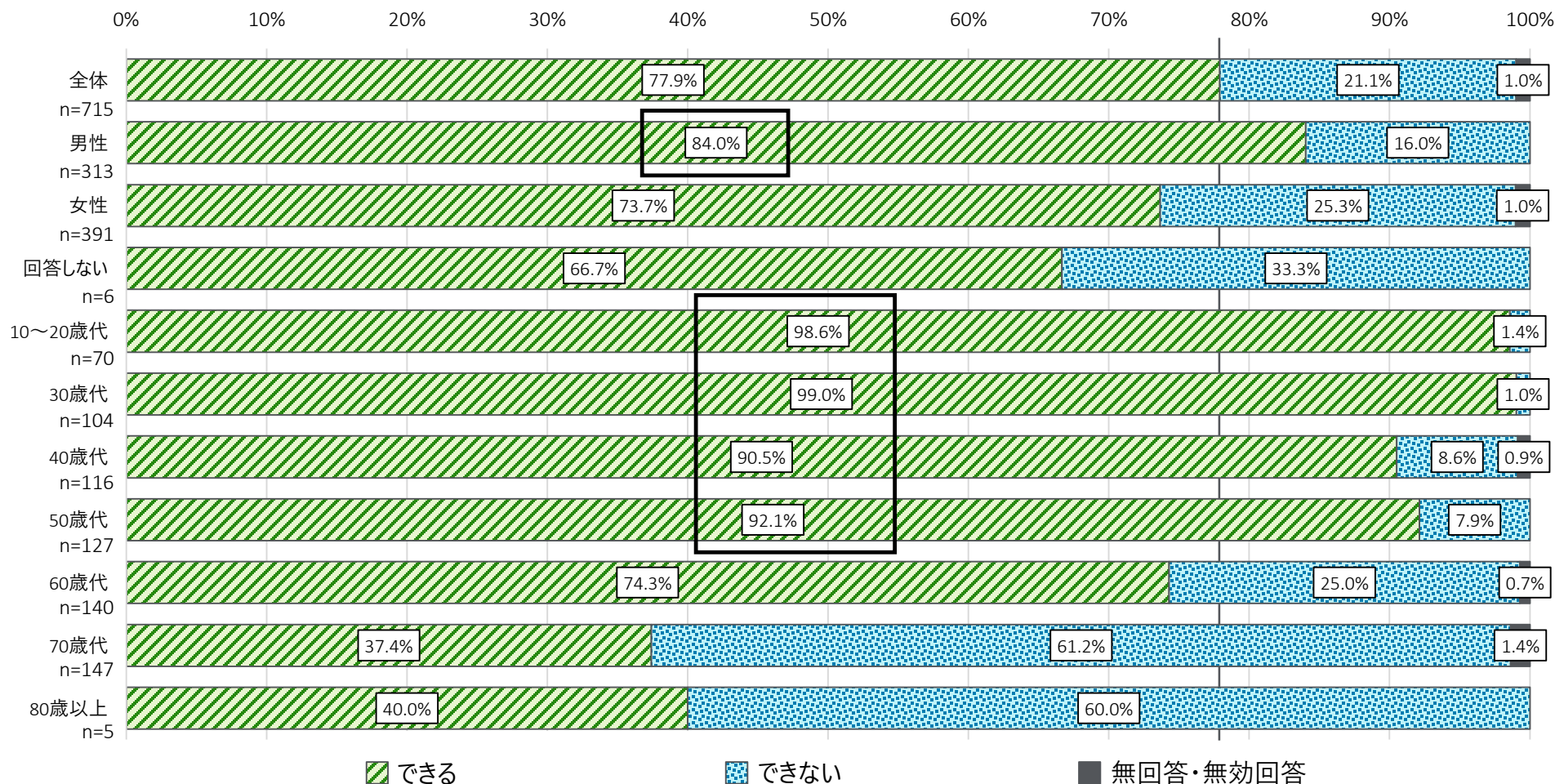
ネット使用の可否は、78%の回答者が使用可能となっています。

n=715



問6 使用可否【御自宅でインターネットを使用することができますか（単数回答）。】

ネット使用の可否は、男性の使用率が高く、年齢別では「10～20歳代」から「50歳代」までで90%以上が使用可能となっています。

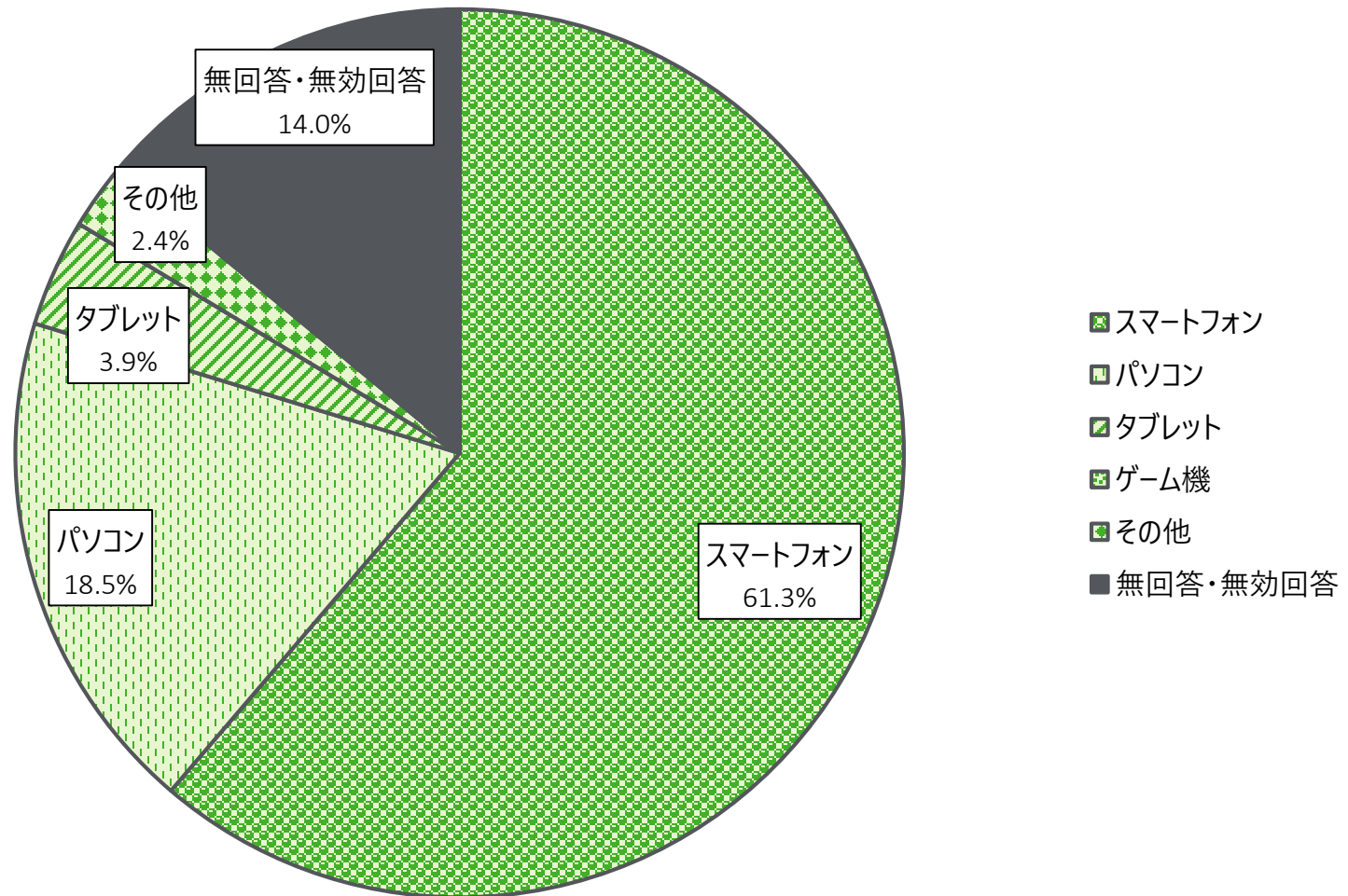


注記：割合が「0.0%」の選択肢の数値はグラフから除いています。

問7 使用端末【インターネットを使用する際、最もよく使用する端末は何ですか（単数回答）。】

使用端末は、「スマートフォン」が61%を占めています。

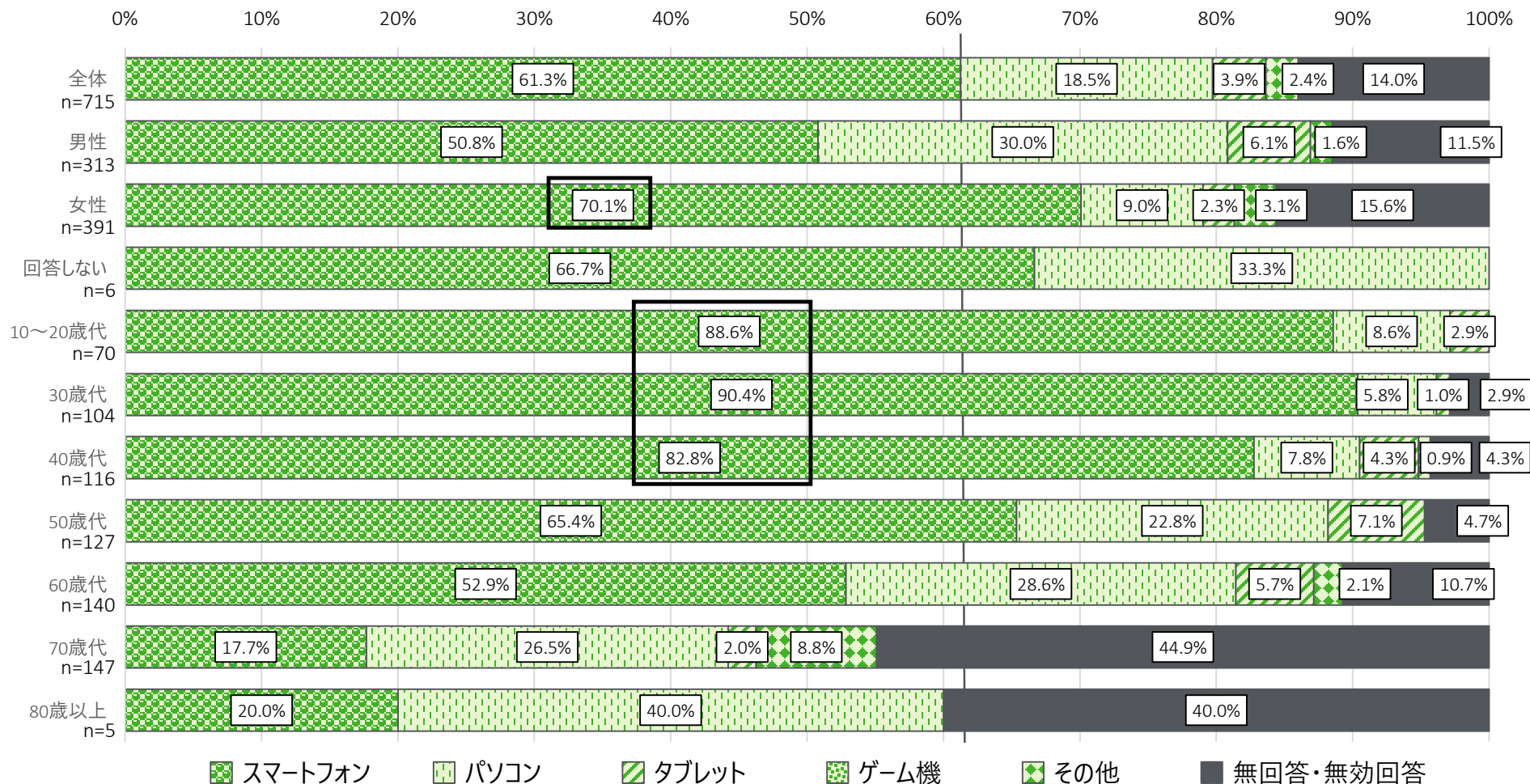
n=715



注記：割合が「0.0%」の選択肢の数値はグラフから除いています。

問7 使用端末【インターネットを使用する際、最もよく使用する端末は何ですか（単数回答）。】

使用端末を性別でみると「女性」の「スマートフォン」の使用率が高く、年齢別では「10～20歳代」から「40歳代」までの「スマートフォン」使用率が80%以上となっています。



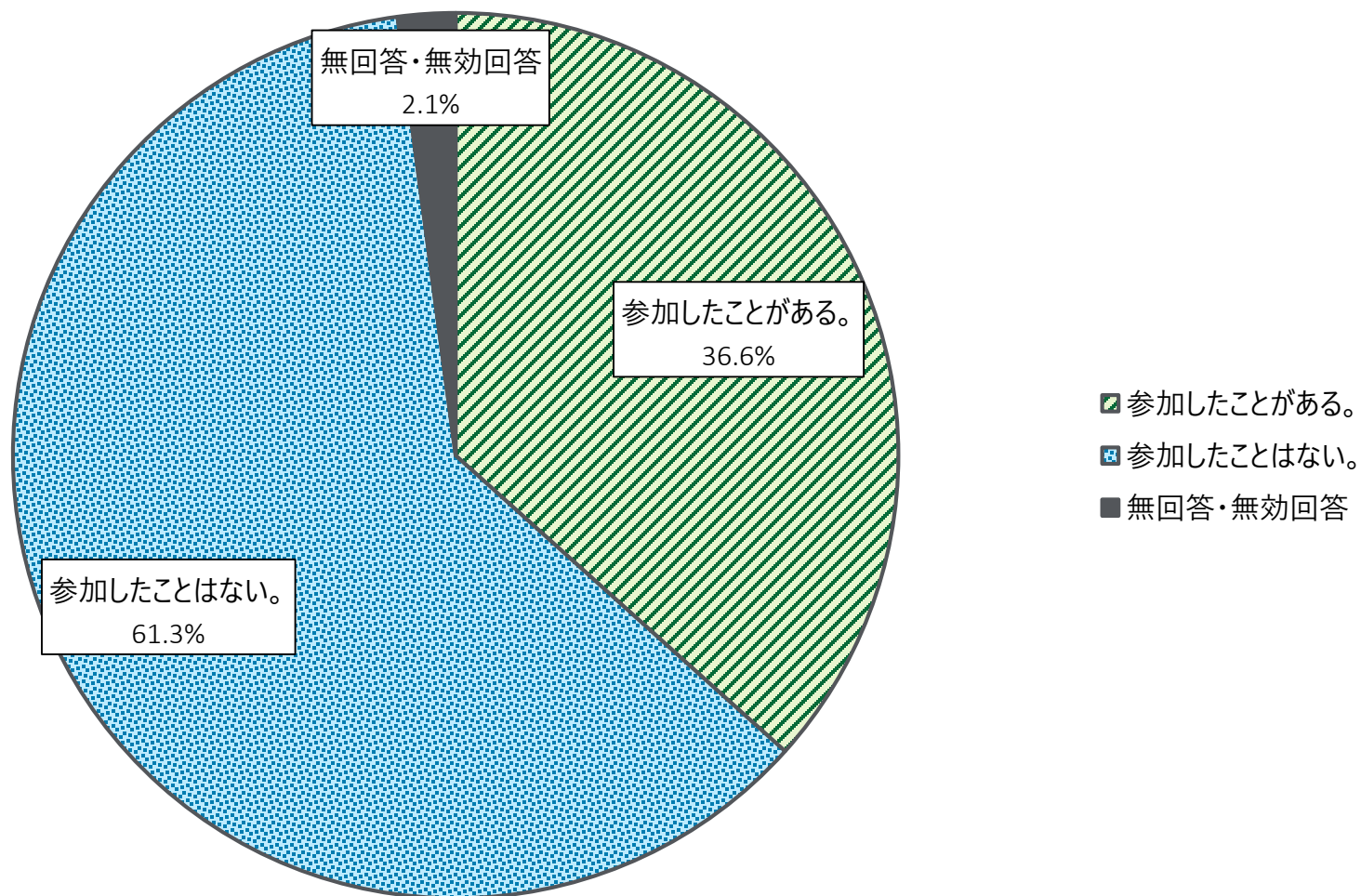
注記：割合が「0.0%」の選択肢の数値はグラフから除いています。

問8 Web会議参加経験

【インターネットを使用した会議や話し合い（Zoom、Skype、LINEなど）に参加したことがありますか（単数回答）。】

Web会議の参加経験は、「参加したことがある。」が37%、「参加したことはない。」が61%となっています。

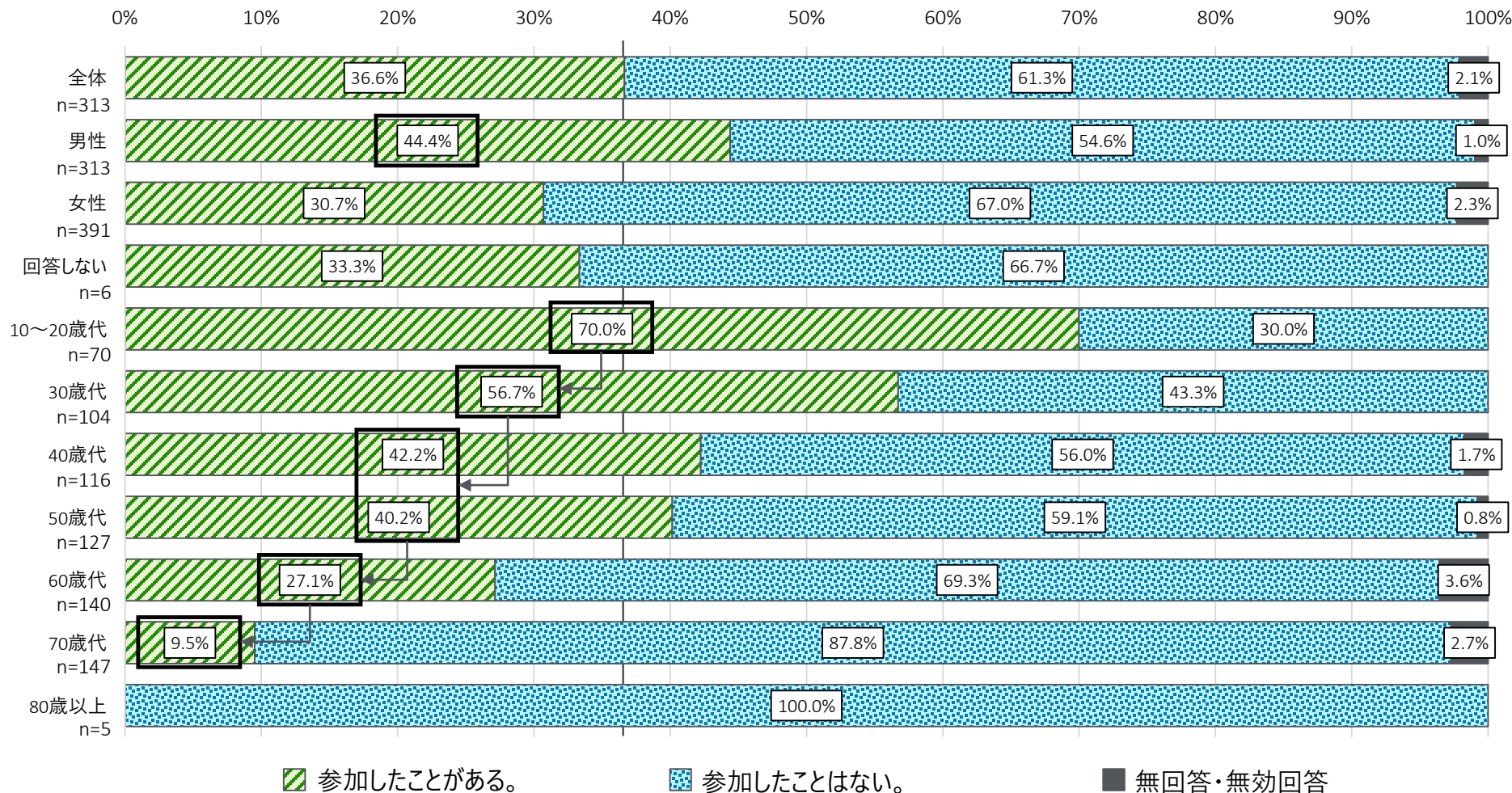
n=715



問8 Web会議参加経験

【インターネットを使用した会議や話し合い（Zoom、Skype、LINEなど）に参加したことがありますか（単数回答）。】

Web会議の参加経験は、「男性」の参加経験率が高く、年齢別では若い世代ほど参加経験率が高くなっています。



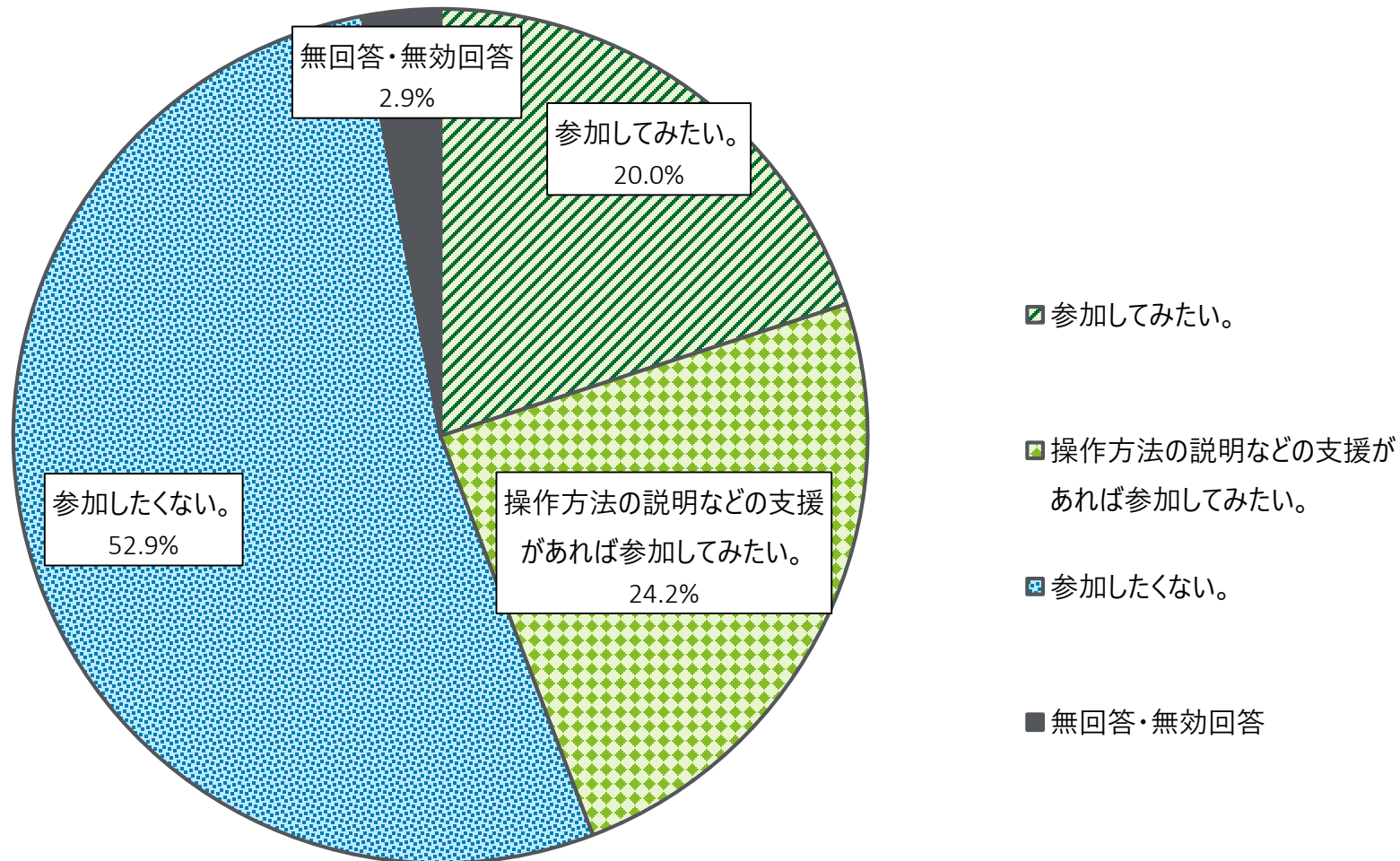
注記：割合が「0.0%」の選択肢の数値はグラフから除いています。

問9 Web会議参加意欲

【今後インターネットを使用した会議や話し合いに参加する機会があれば、参加してみたいと思いますか（単数回答）。】

Web会議の参加意欲は、「参加してみたい。」「支援があれば参加してみたい。」の肯定的な意見が44%、「参加したくない。」の否定的な意見が53%となっています。

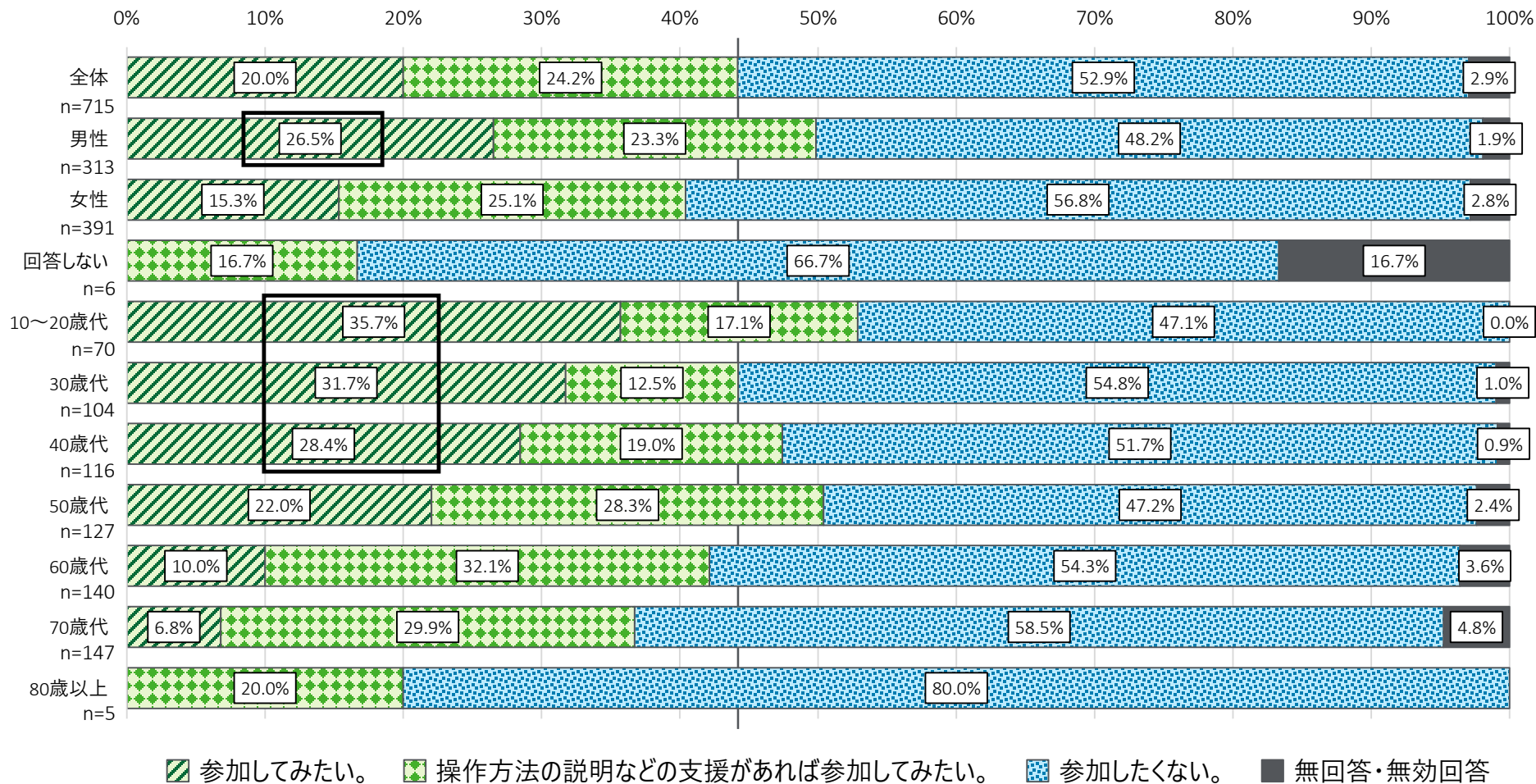
n=715



問9 Web会議参加意欲

【今後インターネットを使用した会議や話し合いに参加する機会があれば、参加してみたいと思いますか（単数回答）。】

Web会議の参加意欲は、「男性」で肯定的な割合が高く、年齢別では「10～20歳代」から「40歳代」までで肯定的な割合が高く、「60歳代」と「70代歳」で肯定的な割合が低くなっています。



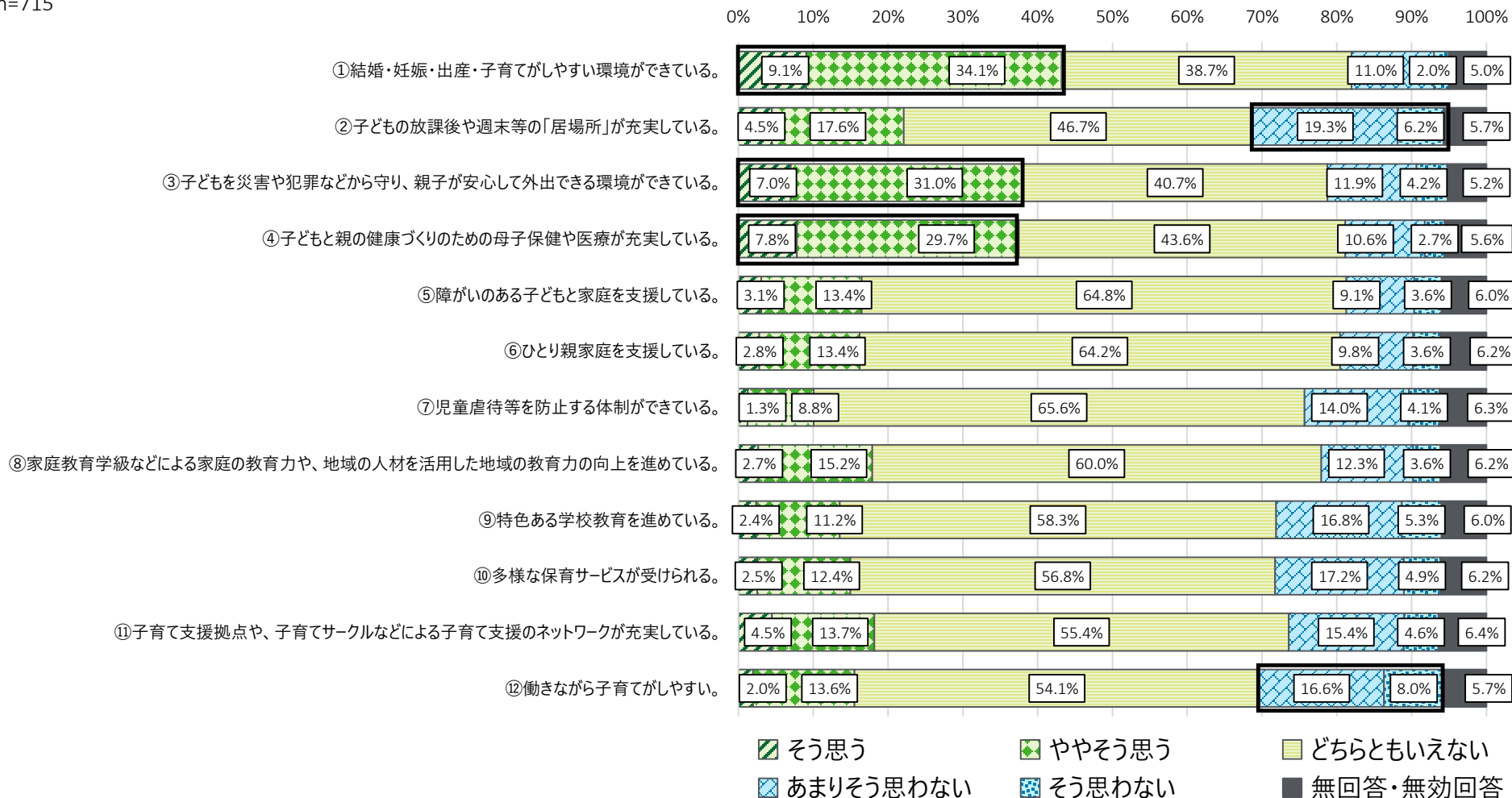
注記：割合が「0.0%」の選択肢の数値はグラフから除いています。

結婚・子育て（問10）

問10 結婚・子育て【結婚・妊娠・出産・子育てを取り巻く環境について、①～⑫のそれぞれについて「5 そう思う」から「1 そう思わない」までのいずれかを選択してください（単数回答）。】

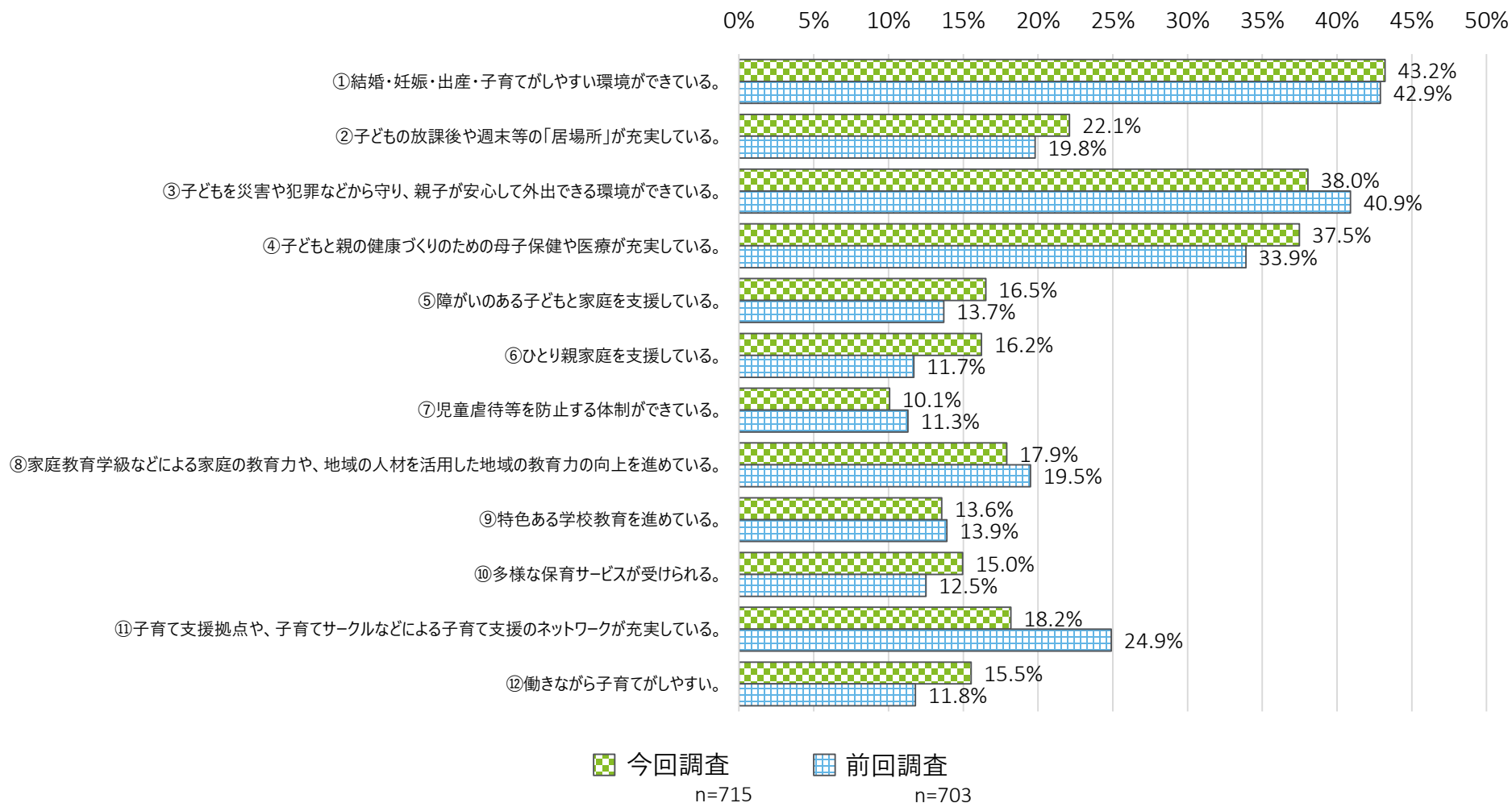
結婚・子育ては、①「結婚・妊娠・出産・子育てがしやすい環境ができている。」③「子どもを災害や犯罪などから守り、親子が安心して外出できる環境ができている。」④「子どもと親の健康づくりのための母子保健や医療が充実している。」に対する肯定的な回答の割合が高く、②「子どもの放課後や週末等の「居場所」が充実している。」⑫「働きながら子育てがしやすい。」に対する否定的な回答の割合がわずかに高くなっています。

n=715



問10 結婚・子育て【結婚・妊娠・出産・子育てを取り巻く環境について、①～⑫のそれぞれについて「5 そう思う」から「1 そう思わない」までのいずれかを選択してください（単数回答）。】

前回調査と比較して、④「子どもと親の健康づくりのための母子健康や医療が充実している。」⑥「ひとり親家庭を支援している。」⑫「働きながら子育てがしやすい。」は3%以上増加しています。一方、⑪「子育て支援拠点や、子育てサークルなどによる子育て支援のネットワークが充実している。」は6%以上減少しています。



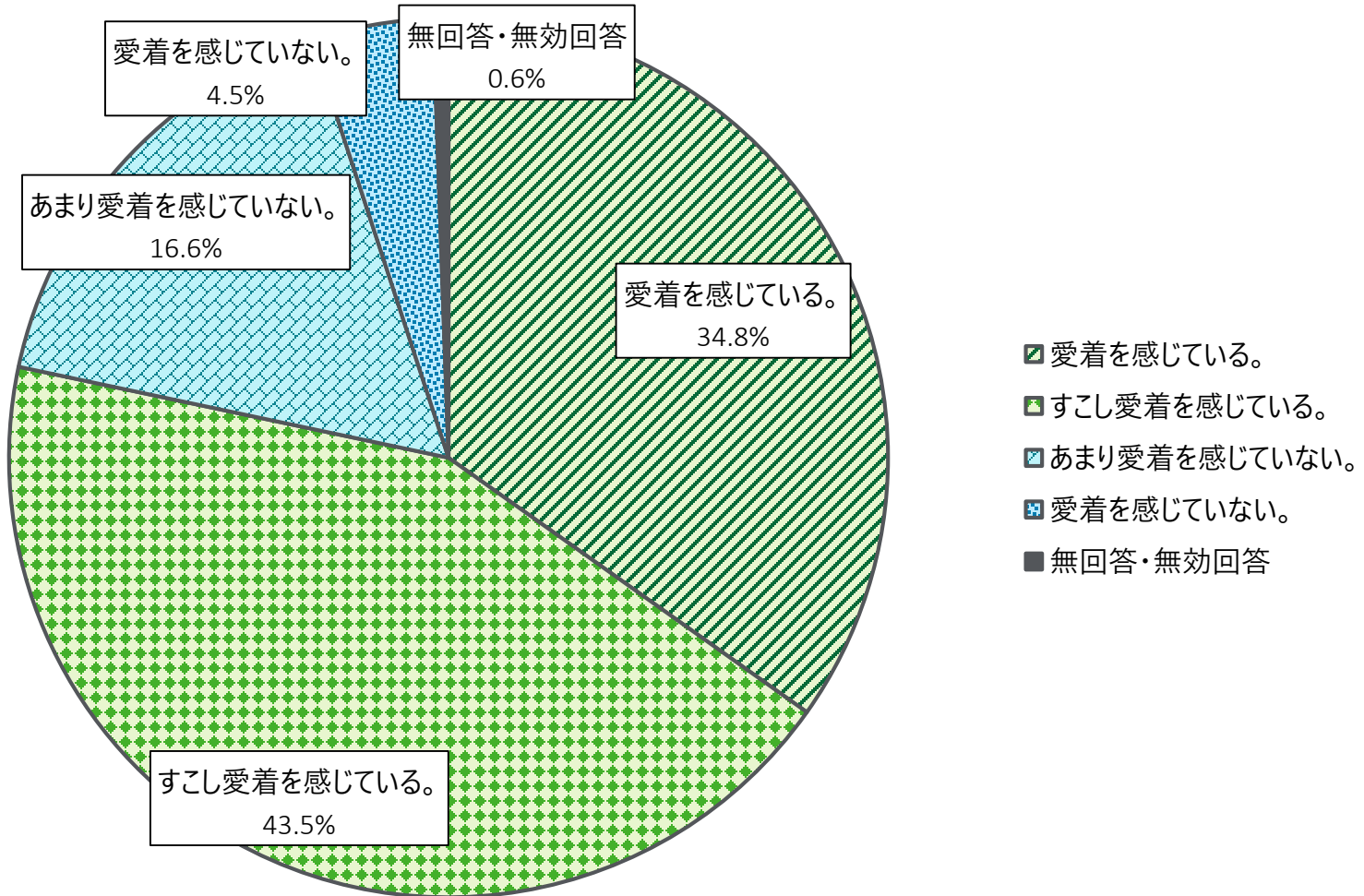
注記：「そう思う」「ややそう思う」を足し合わせた数値をグラフにしています。

住みやすさ・定住意向（問11～問15）

問11 愛着【白岡市に対して「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか（単数回答）。】

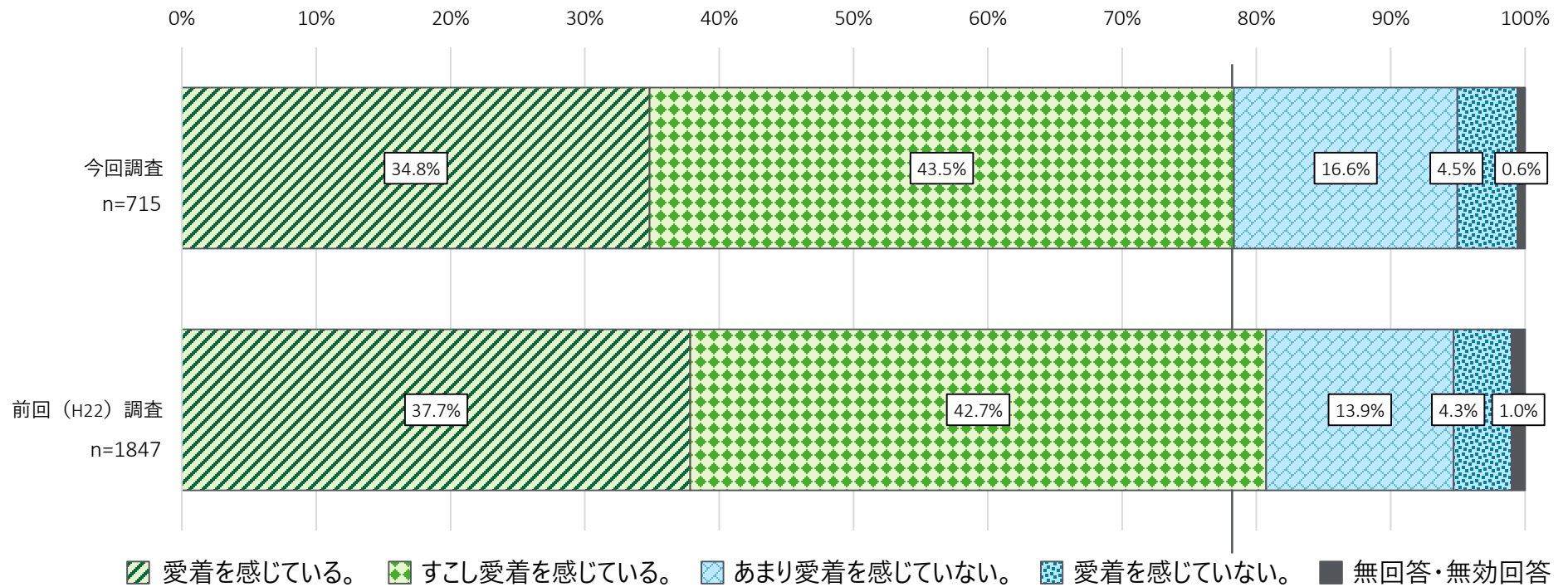
市に対する愛着は、78%の回答者が愛着を感じています。

n=715



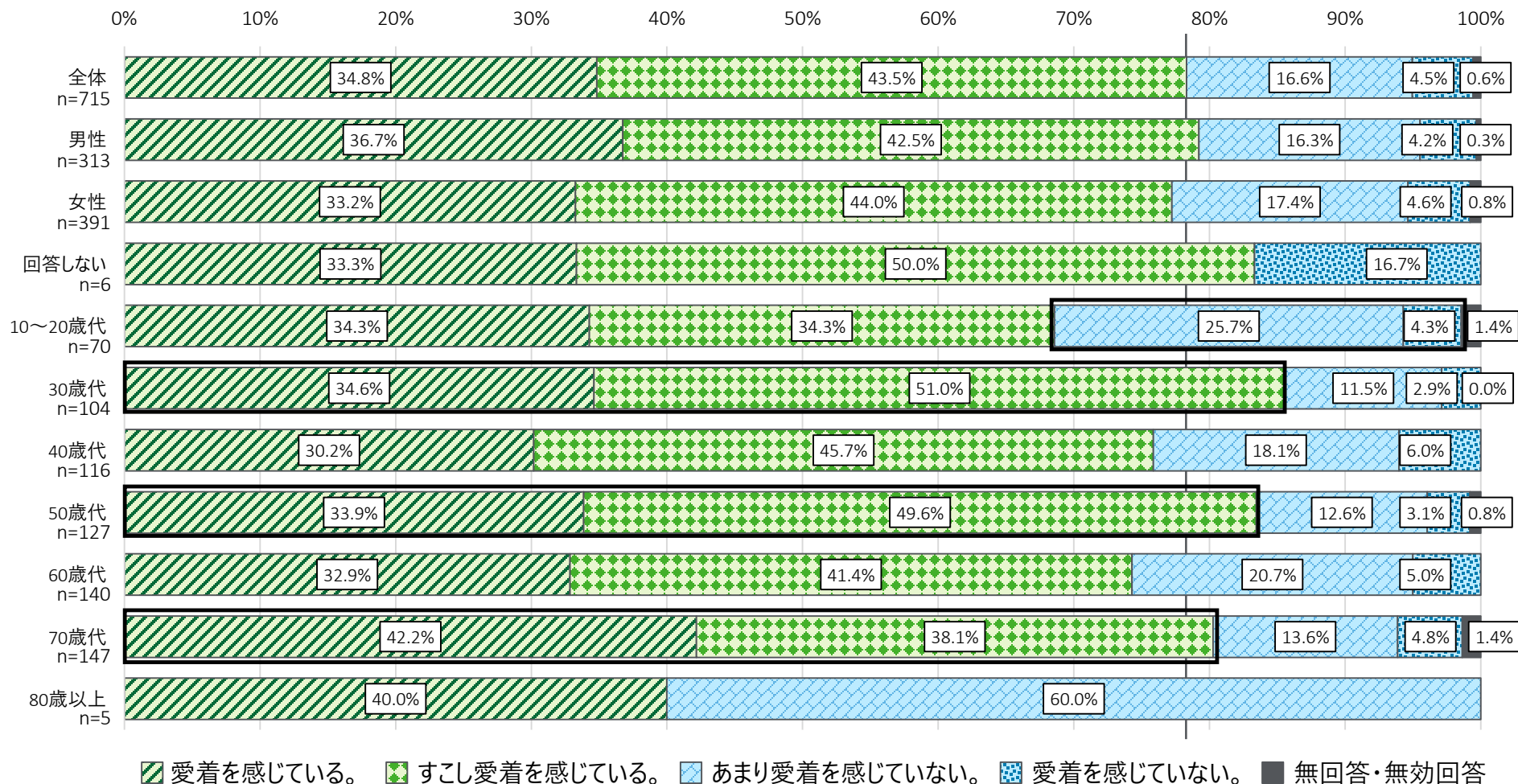
問11 愛着【白岡市に対して「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか（単数回答）。】

市に対する愛着は、前回調査から2.1%減少しています。



問11 愛着【白岡市に対して「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか（単数回答）。】

市に対する愛着は、性別で大きな差はないが、年齢別では「10～20歳代」で愛着を感じている割合が低く、「30歳代」「50歳代」「70歳代」で愛着を感じている割合が高くなっています。

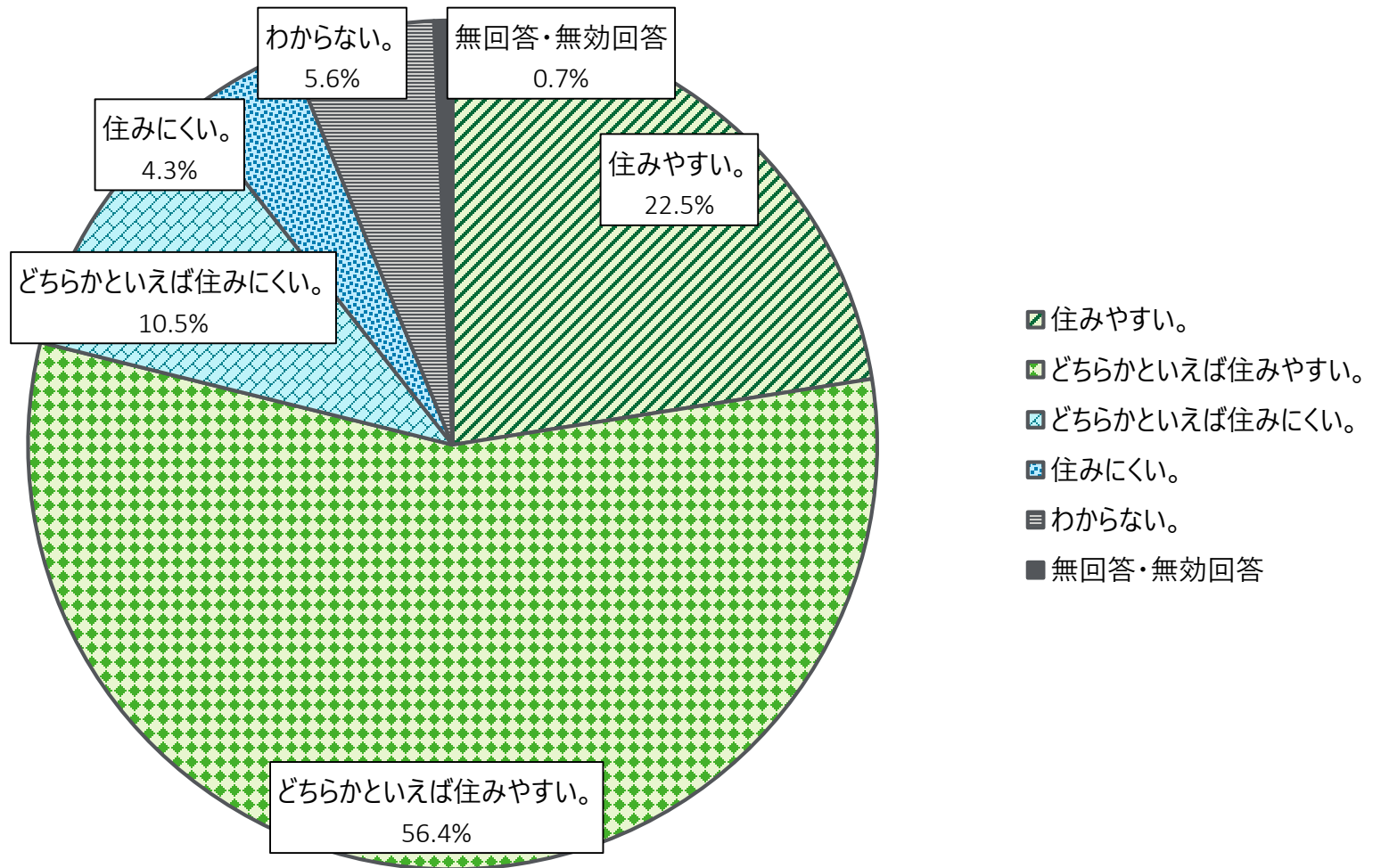


注記：割合が「0.0%」の選択肢の数値はグラフから除いています。

問12 住みやすさ【あなたは、白岡市の住みやすさについて、どのようにお考えですか（単数回答）。】

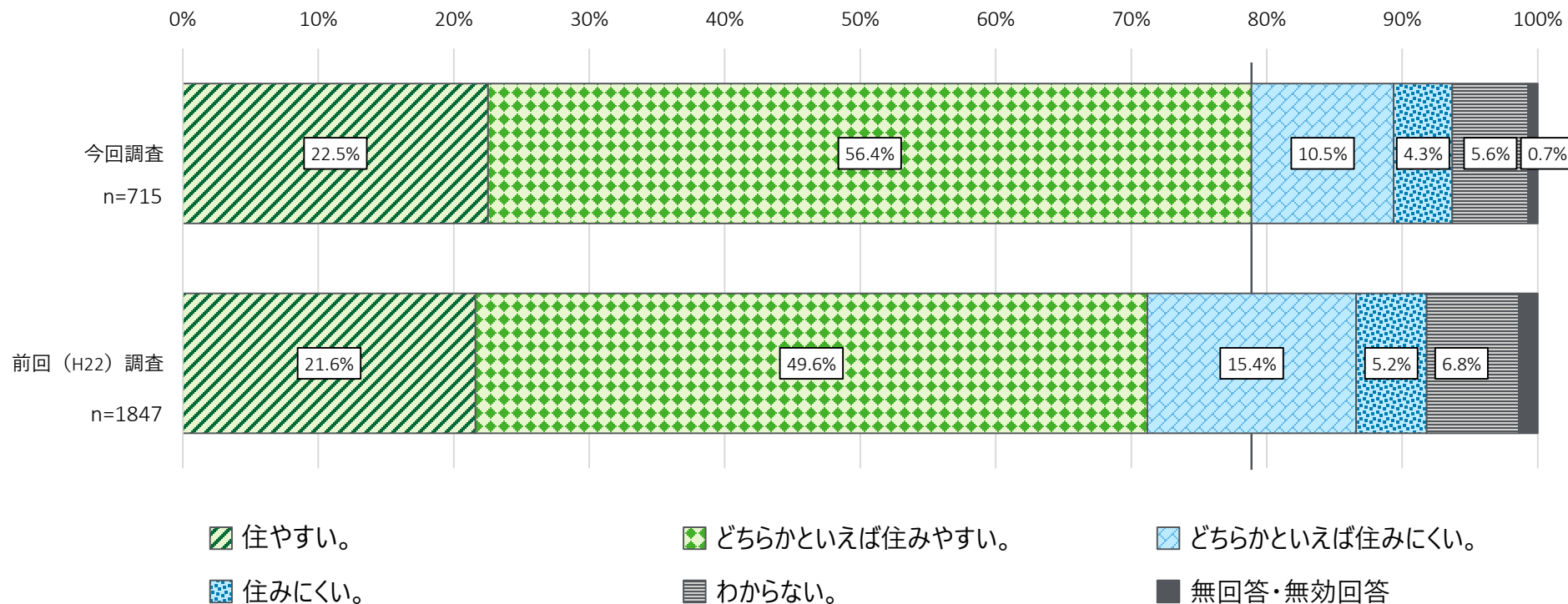
住みやすさは、79%の回答者が住みやすいと感じています。

n=715



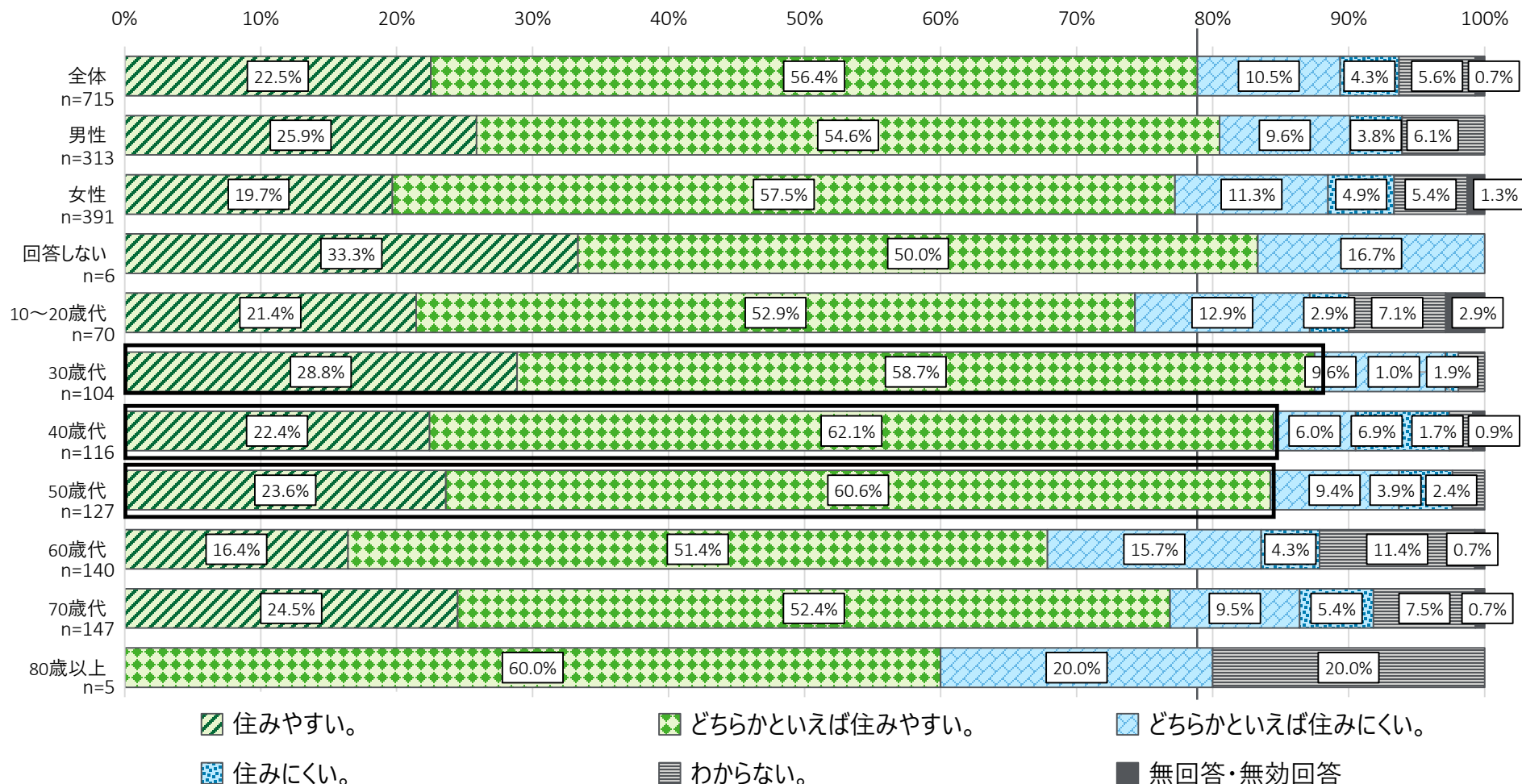
問12 住みやすさ【あなたは、白岡市の住みやすさについて、どのようにお考えですか（単数回答）。】

住みやすさは、前回調査から住みやすいと感じる割合が7.7%増加しています。



問12 住みやすさ【あなたは、白岡市の住みやすさについて、どのようにお考えですか（単数回答）。】

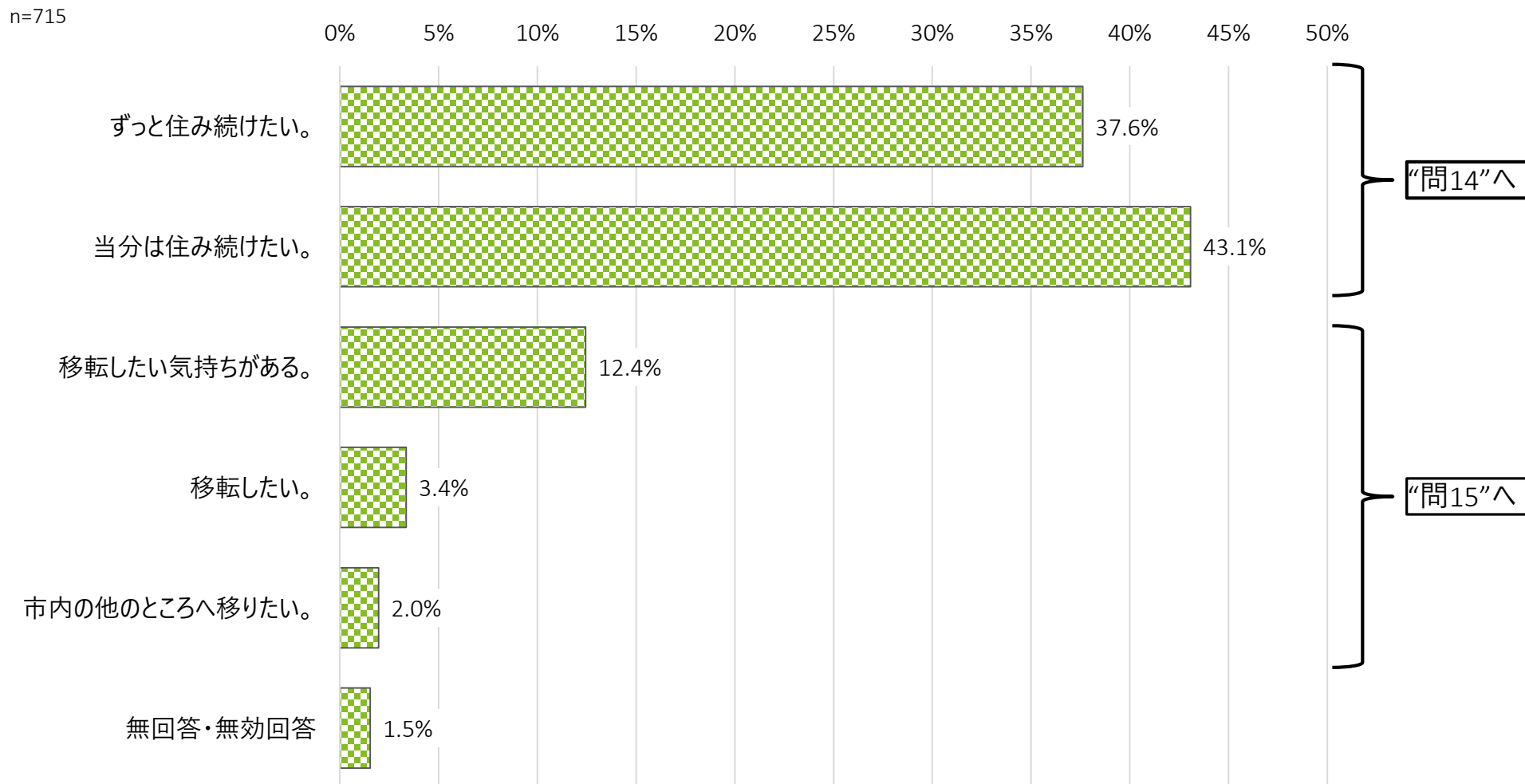
住みやすさは、性別で大きな差はないが、年齢別では「30歳代」から「50歳代」までの回答者が住みやすいと感じています。



注記：割合が「0.0%」の選択肢の数値はグラフから除いています。

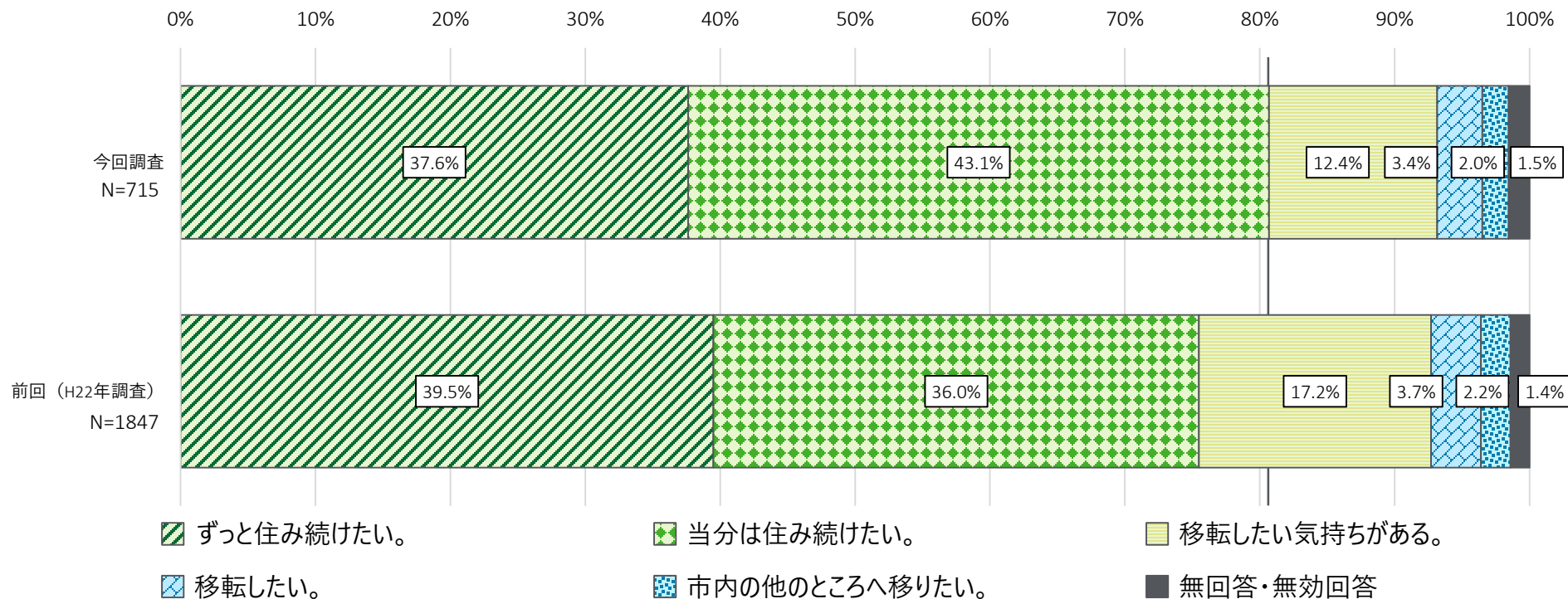
問13 居留意向【あなたは、今後も白岡市に住み続けたいですか（単数回答）。】

居留意向は、81%の回答者が継続した市内への居住を考えています。



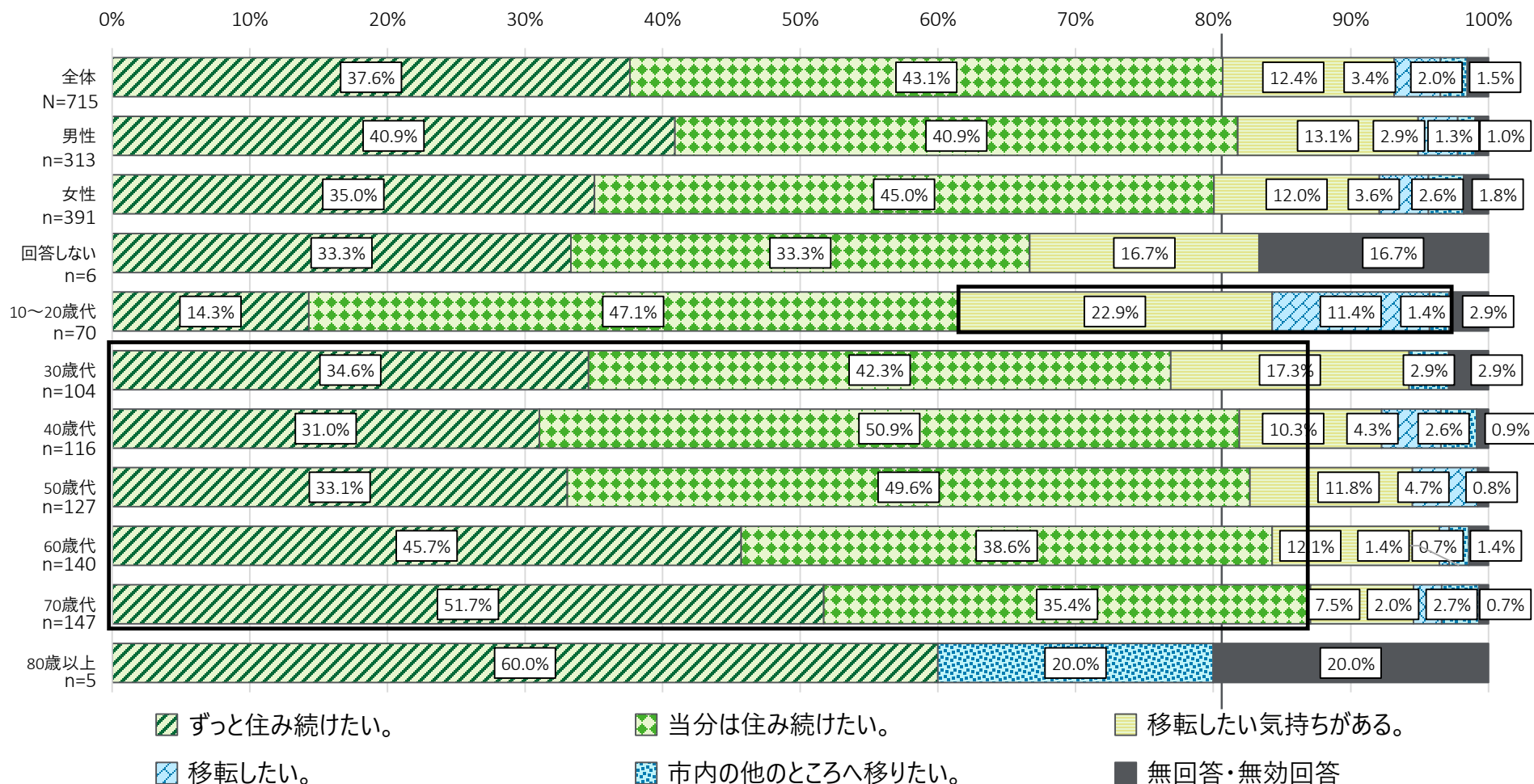
問13 居留意向【あなたは、今後も白岡市に住み続けたいですか（単数回答）。】

市内での居留意向は、前回調査から5.2%増加しています。



問13 居留意向【あなたは、今後も白岡市に住み続けたいですか（単数回答）。】

居留意向は、性別で大きな差はないが、年齢別では「10～20歳代」の移転意向の割合が比較的高く、「30歳代」以上は年齢が上がるごとに居留意向が高くなっています。



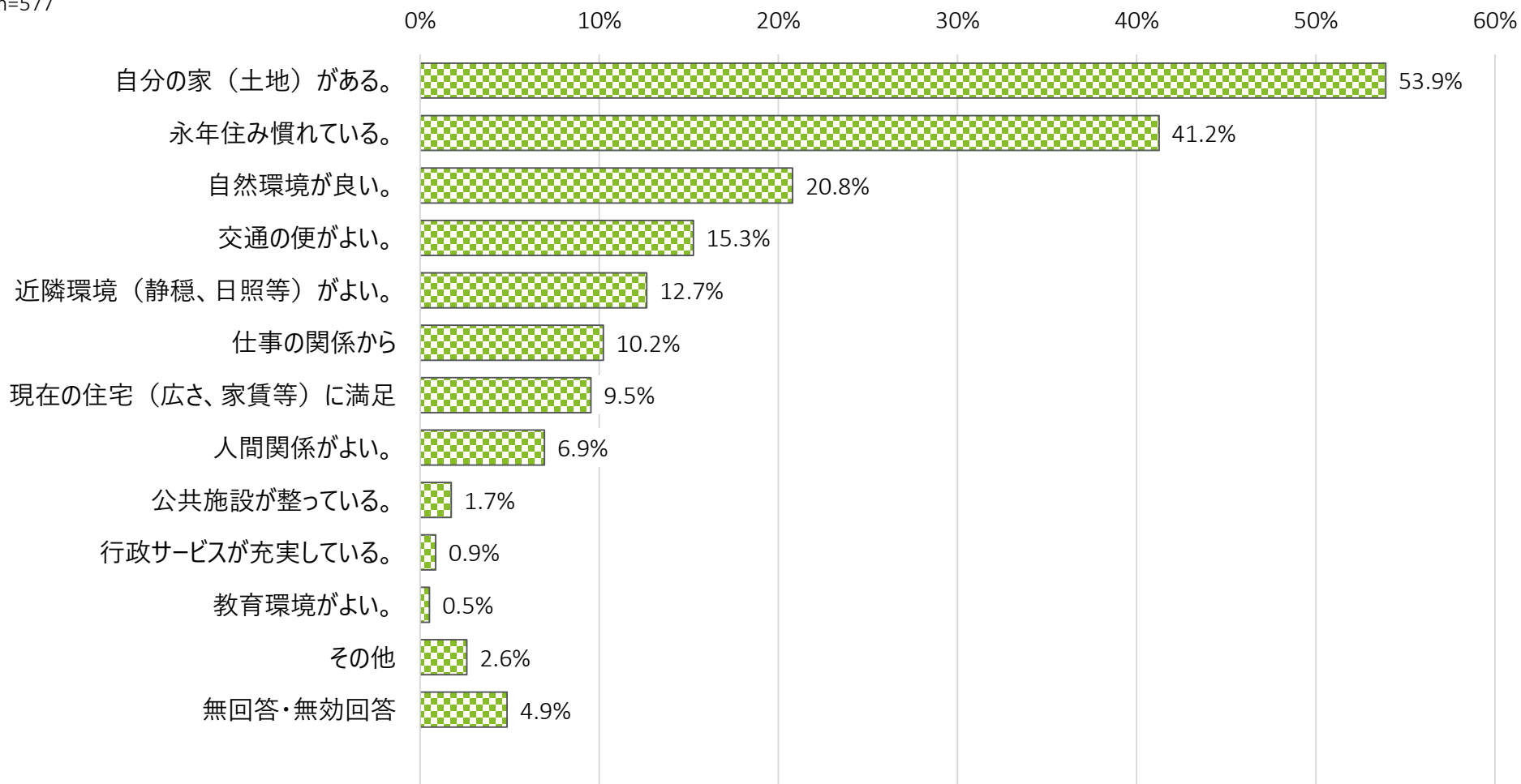
注記：割合が「0.0%」の選択肢の数値はグラフから除いています。

問14 理由【その主な理由は、何ですか（複数回答（2つまで））。】

※問13において「ずっと住みたい。」「当分は住みたい。」を選択した方のみ回答

居住意向の理由は、「自分の家（土地）がある。」「永年住み慣れている。」「自然環境が良い。」が上位3項目としてあげられています。

n=577



注記：「その他」「無回答・無効回答」を除き、降順で表記しています。

問14 理由【その主な理由は、何ですか（複数回答（2つまで））。】

※問13において「ずっと住みたい。」「当分は住みたい。」を選択した方のみ回答

居住意向の理由は、性別で大きな差はないが、年齢別では「30歳代」から「70歳代」までで「自分の家（土地）がある。」が最も高くなっています。

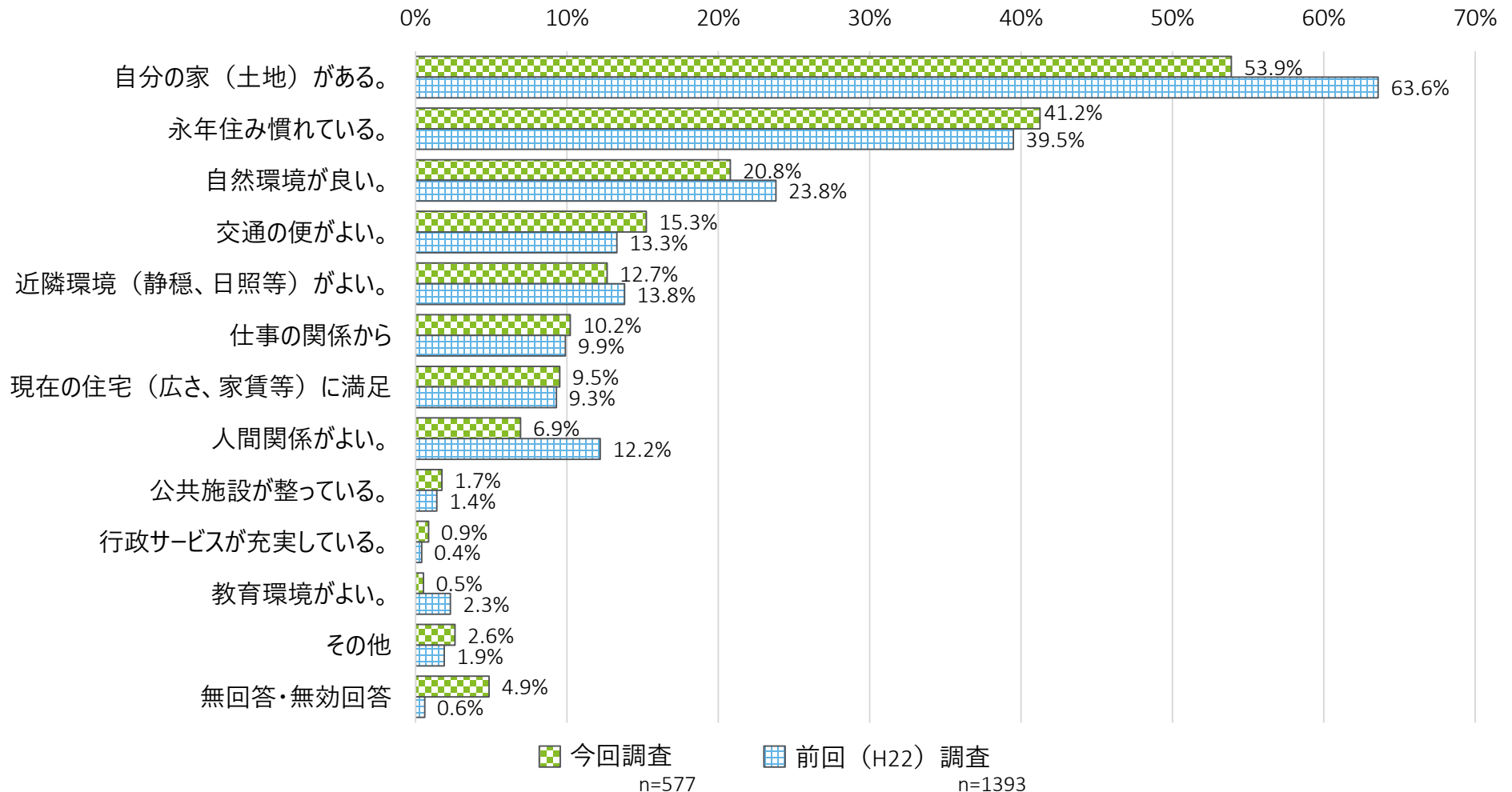
		自然環境が 良い。	永年住み慣 れている。	人間関係が よい。	教育環境が よい。	仕事の関係 から	近隣環境 （静穏、日 照等）がよ い。	現在の住宅 （広さ、家 賃等）に満 足	自分の家 （土地）が ある。	交通の便が よい。	公共施設が 整っている。	行政サービス が充実してい る。	その他	無回答・無 効回答
n=577	全体	20.8%	41.2%	6.9%	0.5%	10.2%	12.7%	9.5%	53.9%	15.3%	1.7%	0.9%	2.6%	4.9%
n=256	男性	22.3%	41.0%	6.6%	0.4%	10.9%	12.5%	9.4%	52.0%	16.0%	0.8%	0.8%	3.1%	0.0%
n=313	女性	19.2%	40.9%	6.7%	0.6%	9.9%	13.1%	9.9%	55.6%	14.7%	2.6%	1.0%	2.2%	0.3%
n=54	回答しない	25.0%	100.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
n=43	10～20歳代	25.6%	39.5%	7.0%	0.0%	16.3%	18.6%	14.0%	32.6%	27.9%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%
n=80	30歳代	13.8%	25.0%	10.0%	1.3%	15.0%	12.5%	11.3%	52.5%	18.8%	3.8%	2.5%	1.3%	0.0%
n=95	40歳代	17.9%	29.5%	6.3%	0.0%	11.6%	9.5%	15.8%	55.8%	12.6%	2.1%	0.0%	1.1%	1.1%
n=105	50歳代	24.8%	42.9%	4.8%	0.0%	14.3%	19.0%	10.5%	52.4%	16.2%	1.0%	0.0%	1.9%	0.0%
n=118	60歳代	22.9%	44.9%	7.6%	0.8%	6.8%	12.7%	4.2%	58.5%	14.4%	0.0%	2.5%	3.4%	0.0%
n=128	70歳代	19.5%	53.9%	7.0%	0.8%	4.7%	8.6%	5.5%	58.6%	10.9%	3.1%	0.0%	4.7%	0.0%
n=3	80歳以上	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

注記：「無回答・無効回答」を除いた最大値を太字・斜体にし、最小値に下線を引いています。

問14 理由【その主な理由は、何ですか（複数回答（2つまで））。】

※問13において「ずっと住みたい。」「当分は住みたい。」を選択した方のみ回答

居住意向の理由は、前回調査から上位3項目に変化はないものの、「自分の家（土地）がある。」「自然環境が良い。」の割合が減少しています。また、「人間関係がよい。」が5.3%減少しています。



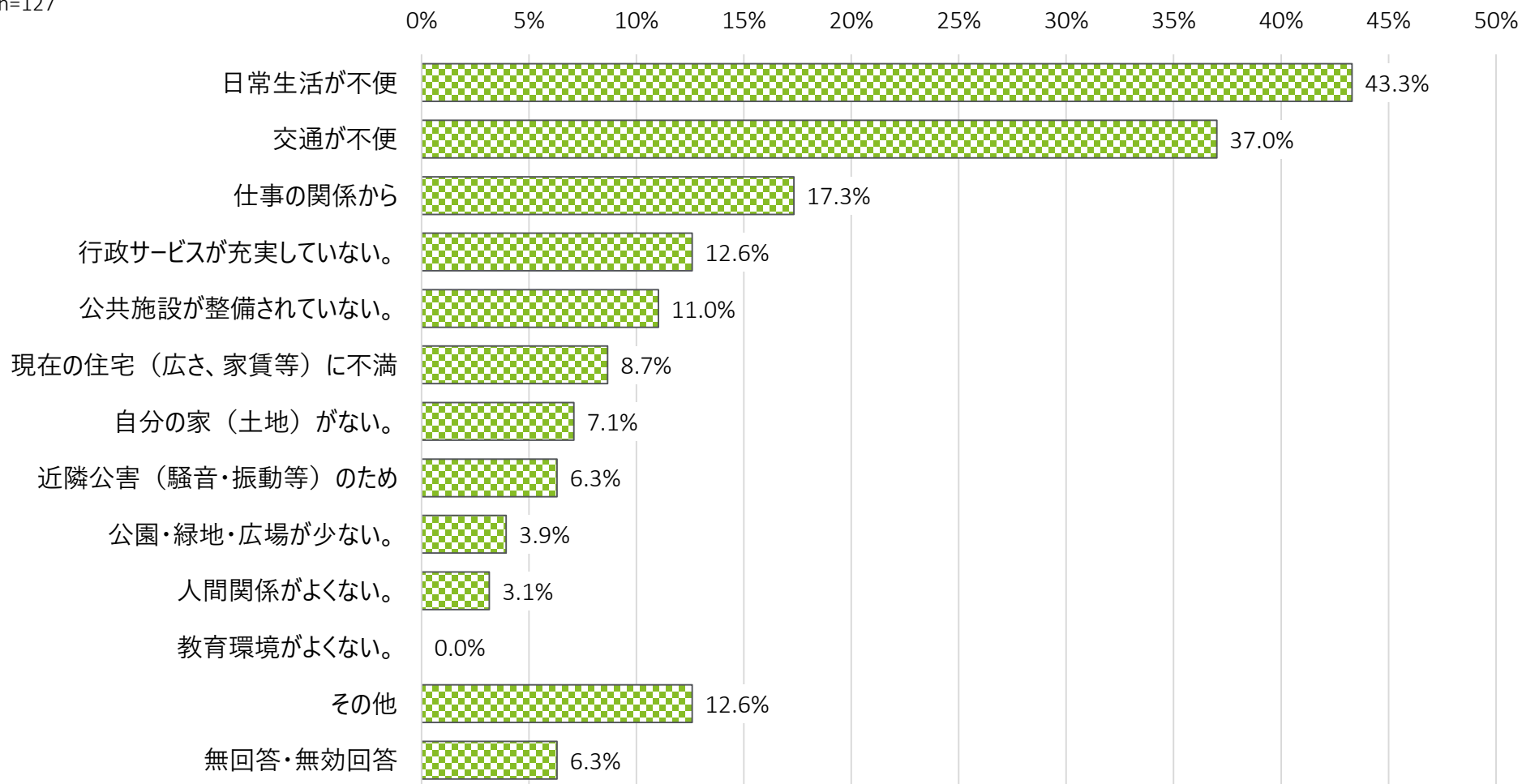
注記：「その他」「無回答・無効回答」を除き、降順で表記しています。

問15 理由【その主な理由は、何ですか（複数回答（2つまで））。】

※問13において「移転した気持ちがある。」「移転したい。」「市内の他のところへ移りたい。」を選択した方のみ回答

移転意向の理由は、「日常生活が不便」「交通が不便」「仕事の関係から」が上位3項目となっています。

n=127



注記：「その他」「無回答・無効回答」を除き、降順で表記しています。

問15 理由【その主な理由は、何ですか（複数回答（2つまで））。】

※問13において「移転したい気持ちがある。」「移転したい。」「市内の他のところへ移りたい。」を選択した方のみ回答

移転意向の理由は、性別で大きな差はないが、年齢別では「10～20歳代」「50歳代」「70歳代」で「日常生活が不便」が最も高くなっており、「40歳代」「60歳代」で「交通が不便」が最も高くなっています。

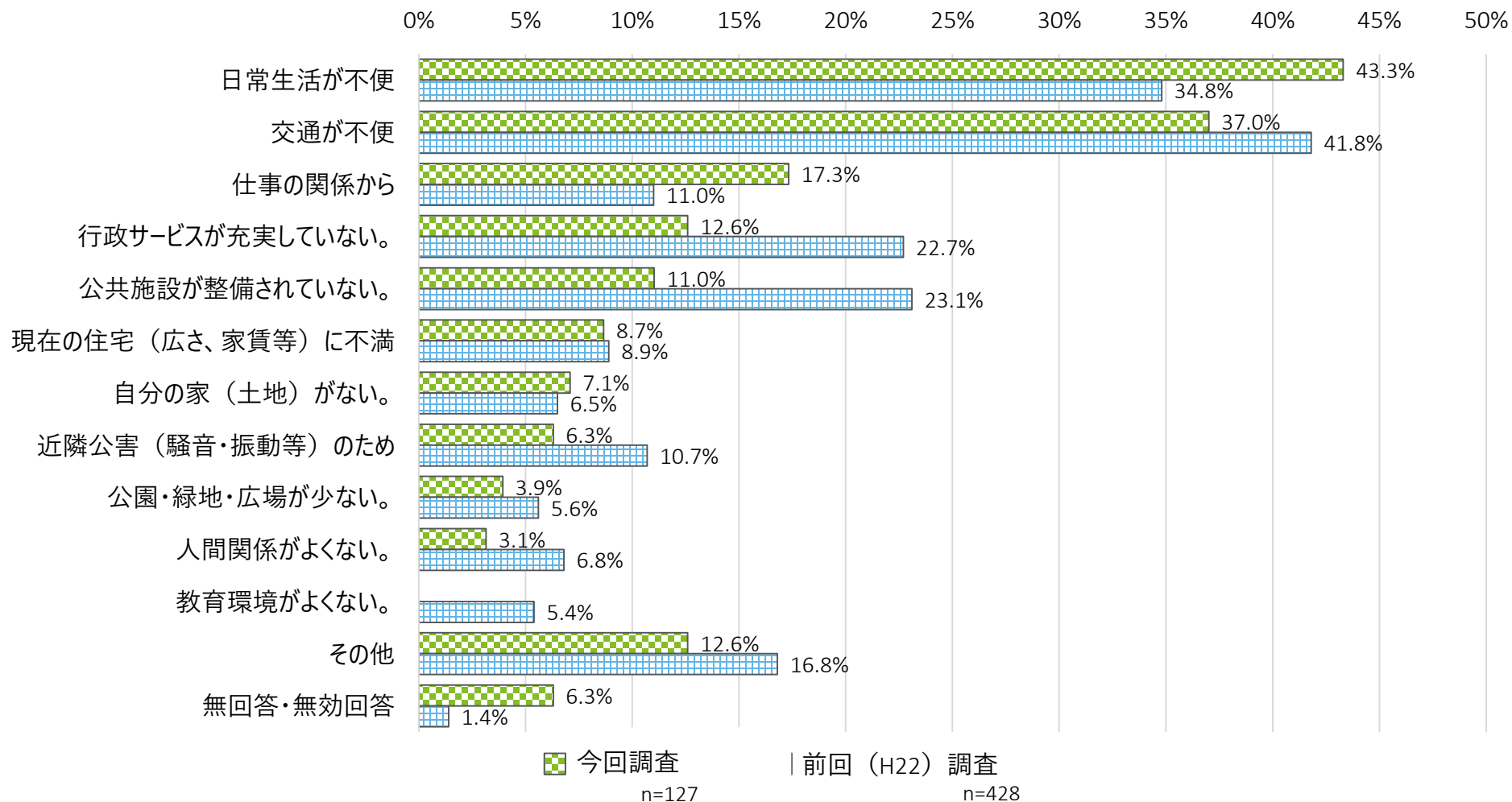
		公園・緑地・ 広場が少ない。	日常生活が 不便	人間関係が よくない。	教育環境が よくない。	仕事の関係 から	近隣公害 （騒音・振 動等）のた め	現在の住宅 （広さ、家 賃等）に不 満	自分の家 （土地）が ない。	交通が不便	公共施設が 整備されて いない。	行政サービス が充実してい ない。	その他	無回答・無 効回答
n=127	全体	3.9%	43.3%	3.1%	0.0%	17.3%	6.3%	8.7%	7.1%	37.0%	11.0%	12.6%	12.6%	6.3%
n=54	男性	3.7%	48.1%	1.9%	0.0%	24.1%	7.4%	3.7%	5.6%	33.3%	11.1%	13.0%	14.8%	1.9%
n=71	女性	4.2%	40.8%	4.2%	0.0%	9.9%	5.6%	12.7%	8.5%	40.8%	11.3%	12.7%	11.3%	0.0%
n=1	回答しない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
n=25	10～20歳代	4.0%	40.0%	0.0%	0.0%	36.0%	4.0%	4.0%	4.0%	36.0%	4.0%	12.0%	20.0%	0.0%
n=21	30歳代	4.8%	28.6%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	14.3%	23.8%	28.6%	9.5%	14.3%	14.3%	0.0%
n=20	40歳代	0.0%	45.0%	0.0%	0.0%	15.0%	0.0%	5.0%	5.0%	50.0%	10.0%	15.0%	15.0%	0.0%
n=21	50歳代	0.0%	52.4%	0.0%	0.0%	19.0%	9.5%	19.0%	4.8%	14.3%	19.0%	9.5%	4.8%	0.0%
n=20	60歳代	10.0%	45.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	55.0%	0.0%	10.0%	15.0%	0.0%
n=18	70歳代	5.6%	50.0%	5.6%	0.0%	0.0%	27.8%	5.6%	5.6%	33.3%	27.8%	16.7%	5.6%	5.6%
n=1	80歳以上	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

注記：「無回答・無効回答」を除いた最大値を太字・斜体にし、最小値に下線を引いています。

問15 理由【その主な理由は、何ですか（複数回答（2つまで））。】

※問13において「移転した気持ちがある。」「移転したい。」「市内の他のところへ移りたい。」を選択した方のみ回答

移転意向の理由は、前回調査から上位1位と2位が入れ替わり、「日常生活が不便」が8.5%高くなっています。一方、「行政サービスの充実」「公共施設の整備」は10%以上改善しています。



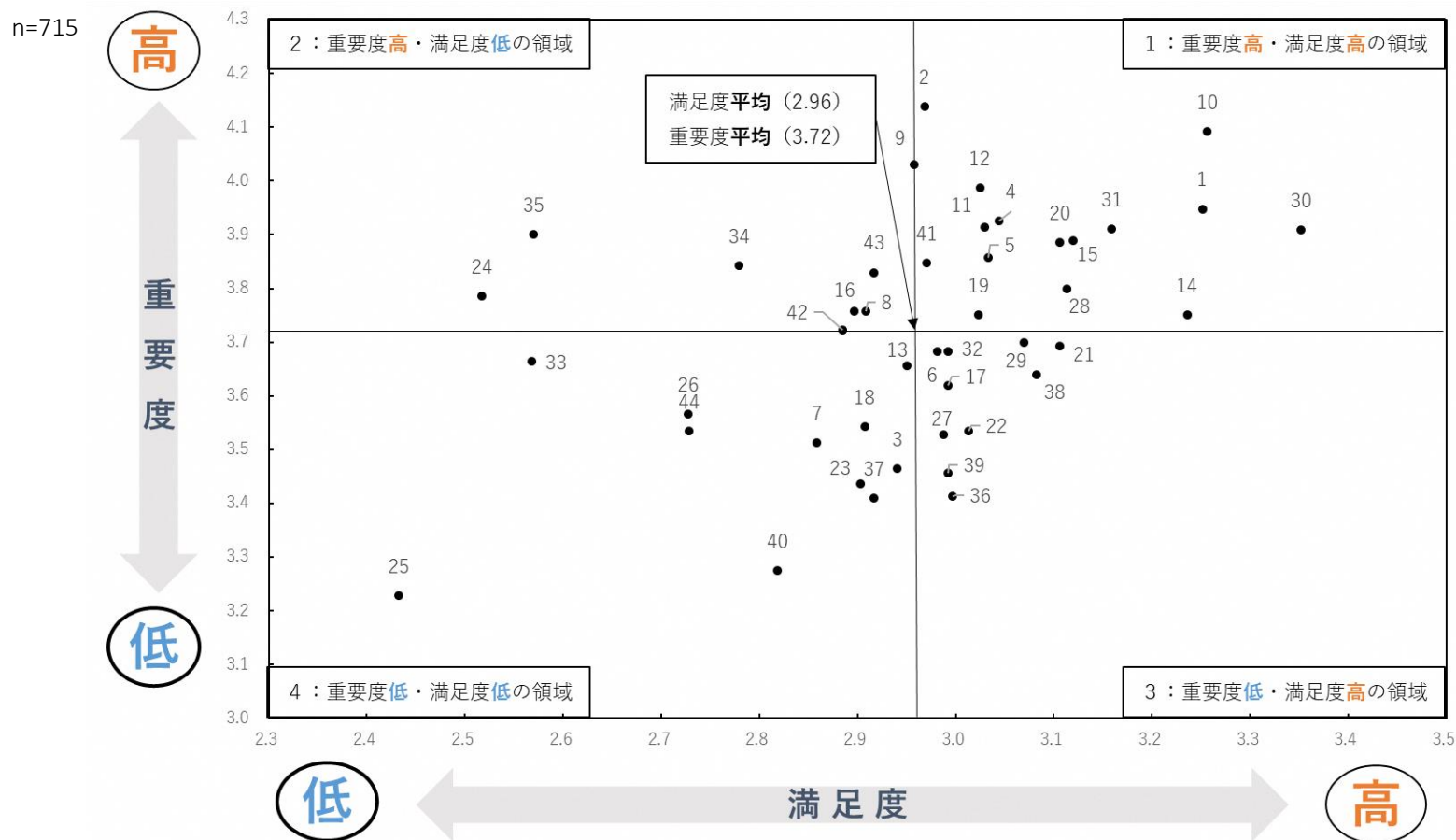
注記：「その他」「無回答・無効回答」を除き、降順で表記しています。
割合が「0.0%」の選択肢の数値はグラフから除いています。

市の取組に対する満足度・重要度（問16・問17）

問16・17 満足度・重要度【1～44の市の取組に対する“満足度”及び“重要度”についてお聞きます（単数回答）。】

市の取組に対する満足度・重要度は、「満足度平均」が2.96であり、「重要度平均」が3.72となっています。

- 「象限1」（満足度高・重要度高）は、現在の水準を維持するために継続的な取組の実施が求められるものです。
- 「象限2」（満足度低・重要度高）は、今後重点的に取り組むことが求められるものです。
- 「象限3」（満足度高・重要度低）は、不満の水準に転じることを避けつつ、より重要視される取組に行政資源の配分が求められるものです。
- 「象限4」（満足度低・重要度低）は、取組の縮小を含めた検討が求められるものです。



問16・17 満足度・重要度【1～44の市の取組に対する“満足度”及び“重要度”についてお聞きます（単数回答）。】

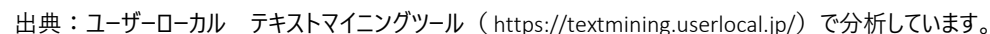
市の取組に対する「満足度」が最も高いのは、「30 上水道の充実」で「1 生涯を通じた健康づくりの推進」「10 消防・救急体制の充実」が続きます。「重要度」が最も高いのは「2 地域医療の充実」「10 消防・救急体制の充実」です。また、「満足度」「重要度」が共に最も低いのは「25 観光の振興」となっています。

カテゴリー	選択肢番号	満足度	重要度	象限	カテゴリー	選択肢番号	満足度	重要度	象限
健やかな 福祉のまち	1 生涯を通じた健康づくりの推進 (各種健（検）診、健康相談、健康づくりなど)	3.3	3.9	1	活力のある まち	22 農業の振興	3.0	3.5	3
	2 地域医療の充実	3.0	4.1	1		23 工業の振興	2.9	3.4	4
	3 地域福祉の推進 (ボランティア活動の活性化、福祉意識の啓発など)	2.9	3.5	4		24 商業の振興	2.5	3.8	2
	4 子育て支援の充実	3.0	3.9	1		25 観光の振興	2.4	3.2	4
	5 高齢者福祉の充実	3.0	3.9	1		26 雇用対策の推進	2.7	3.6	4
	6 障がい者福祉の充実	3.0	3.7	3	基盤の 整ったまち	27 景観の保全・形成	3.0	3.5	3
	7 低所得者福祉の推進	2.9	3.5	4		28 公園・緑地の整備	3.1	3.8	1
	8 社会保障の推進	2.9	3.8	2		29 快適な住宅の整備促進	3.1	3.7	3
安心・安全な まち	9 災害対策の充実	3.0	4.0	1		30 上水道の充実	3.4	3.9	1
	10 消防・救急体制の充実	3.3	4.1	1		31 下水道の充実	3.2	3.9	1
	11 交通安全対策の強化	3.0	3.9	1		32 河川・池沼の整備	3.0	3.7	3
	12 防犯活動の強化	3.0	4.0	1		33 魅力的な市街地の形成 (中心市街地の充実、ユニバーサルデザイン、街並みなど)	2.6	3.7	4
	13 消費生活の安定と向上 (消費者被害の情報提供、消費者保護体制づくりなど)	3.0	3.7	4		34 道路網の充実	2.8	3.8	2
自然と 共生したまち	14 自然環境の保全	3.2	3.8	1		35 公共交通の充実	2.6	3.9	2
	15 生活環境の確保 (公害防止対策、生活排水処理対策など)	3.1	3.9	1	誰もが 交流するまち	36 参画と協働によるまちづくりの推進 (広報、行政情報の発信、まちづくりへの市民参画など)	3.0	3.4	3
	16 快適環境の確保 (空家・空地対策、環境美化、保健衛生対策など)	2.9	3.8	2		37 地域活動の活性化	2.9	3.4	4
	17 地球環境の保全	3.0	3.6	3		38 人権の尊重	3.1	3.6	3
	18 環境問題に取り組む人づくりの推進	2.9	3.5	4		39 男女共同参画社会の推進	3.0	3.5	3
	19 家庭・地域の教育力の向上	3.0	3.8	1		40 国際交流の推進	2.8	3.3	4
学び楽しむ まち	20 学校教育の充実	3.1	3.9	1	自立したまち	41 安定した財政運営の推進	3.0	3.8	1
	21 社会教育の向上 (生涯学習の推進、文化・スポーツ振興など)	3.1	3.7	3		42 効率的・効果的な行政運営の推進 (事業の質の向上、民間活力の導入、広域行政の推進など)	2.9	3.7	2
						43 行政サービスの向上	2.9	3.8	2
						44 積極的な魅力の発信 (地域への愛着、地域ブランド、ふるさと納税など)	2.7	3.5	4

まちの将来像（問18～問20）

まちの将来像の記述をテキストマイニングした結果は、「住みやすい」「暮らせる」「梨」「まち」「ベッドタウン」「自然」等の単語の評価が高くなっています。

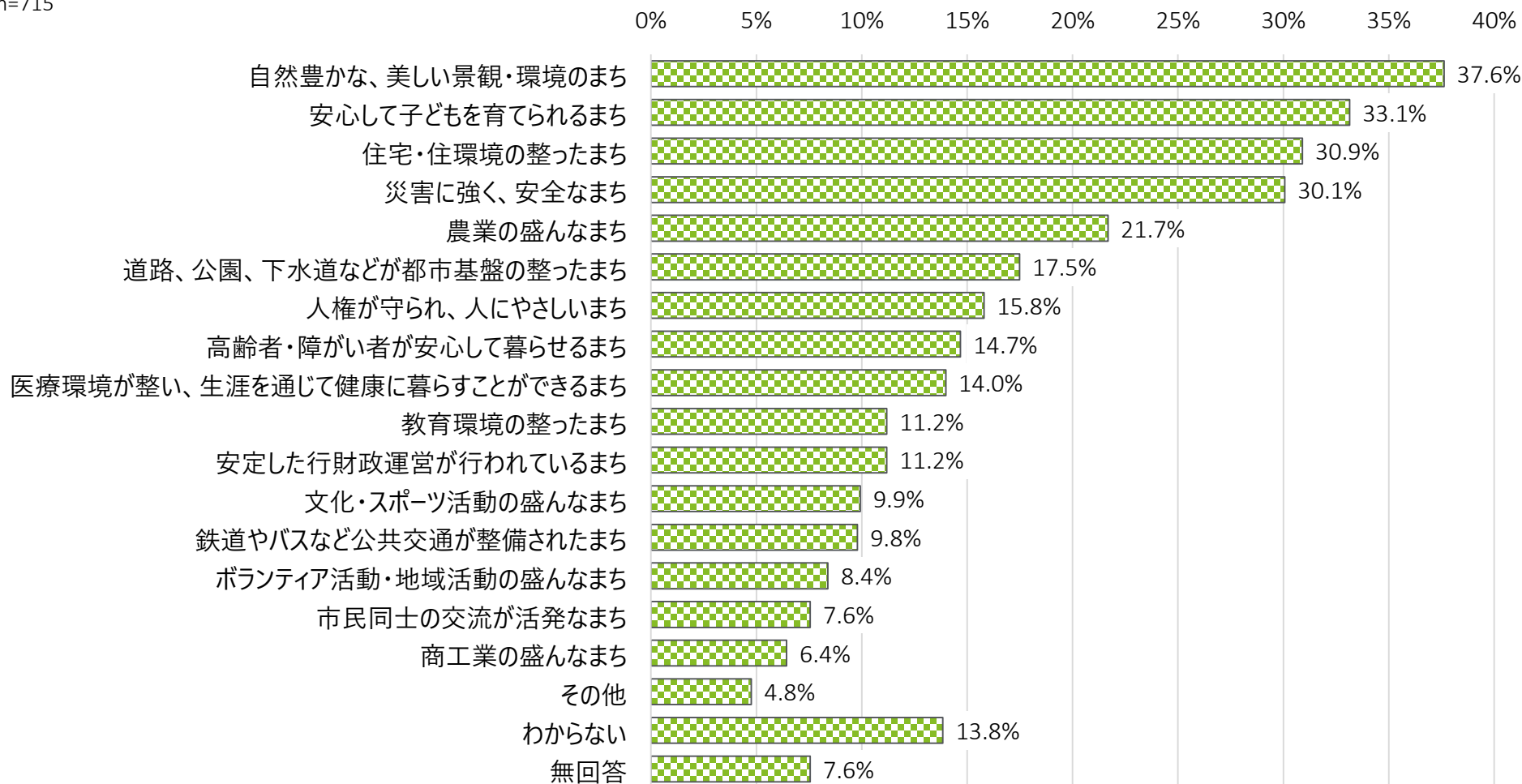
- n=466



問19 現在のまちのイメージ【白岡市を現在どんなまちだと思いますか。当てはまる項目の全てを選択してください（複数回答）。】

現在のまちのイメージは、「自然豊かな、美しい景観・環境のまち」「安心して子どもを育てられるまち」「住宅・住環境の整ったまち」「災害に強く、安全なまち」がいずれも30%を超えています。

n=715



注記：「その他」「わからない」「無回答・無効回答」を除き、降順で表記しています。

問19 現在のまちのイメージ【白岡市を現在どんなまちだと思いますか。当てはまる項目の全てを選択してください（複数回答）。】

現在のまちのイメージは、性別で大きな差はなく、年齢別では「10～20歳代」「30歳代」で「住宅・住環境の整ったまち」、「30代歳」で「安心して子どもを育てられるまち」、「40歳代」「50歳代」「70歳代」で「自然豊かな、美しい景観・環境のまち」、「60歳代」で「災害に強く、安全なまち」の割合が最も高くなっています。

		自然豊かな、 美しい景観・環 境のまち	住宅・住環境 の整ったまち	農業の盛んな まち	商工業の盛ん なまち	高齢者・障が い者が安心して 暮らせるまち	安心して子ども を育てられるま ち	人権が守られ、 人にやさしいま ち	教育環境の 整ったまち	文化・スポーツ 活動の盛んな まち	ボランティア活 動・地域活動 の盛んなまち
n=715	全体	37.6%	30.9%	21.7%	6.4%	14.7%	33.1%	15.8%	11.2%	9.9%	8.4%
n=313	男性	38.3%	28.8%	21.7%	5.1%	12.5%	30.0%	12.5%	9.3%	8.6%	5.1%
n=391	女性	37.1%	32.5%	21.5%	7.4%	16.4%	35.3%	18.7%	12.5%	10.2%	10.5%
n=6	回答しない	16.7%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	16.7%	16.7%	16.7%
n=70	10～20歳代	44.3%	45.7%	31.4%	5.7%	24.3%	35.7%	25.7%	20.0%	10.0%	10.0%
n=104	30歳代	35.6%	43.3%	25.0%	9.6%	14.4%	43.3%	12.5%	9.6%	6.7%	5.8%
n=116	40歳代	42.2%	34.5%	24.1%	5.2%	6.9%	31.0%	17.2%	9.5%	3.4%	2.6%
n=127	50歳代	42.5%	36.2%	22.0%	7.9%	13.4%	38.6%	17.3%	11.8%	8.7%	7.9%
n=140	60歳代	34.3%	20.7%	17.1%	3.6%	10.0%	24.3%	10.0%	7.9%	11.4%	7.1%
n=147	70歳代	31.3%	18.4%	15.6%	6.8%	21.8%	29.9%	17.0%	11.6%	15.6%	15.0%
n=5	80歳以上	40.0%	0.0%	40.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	40.0%	20.0%

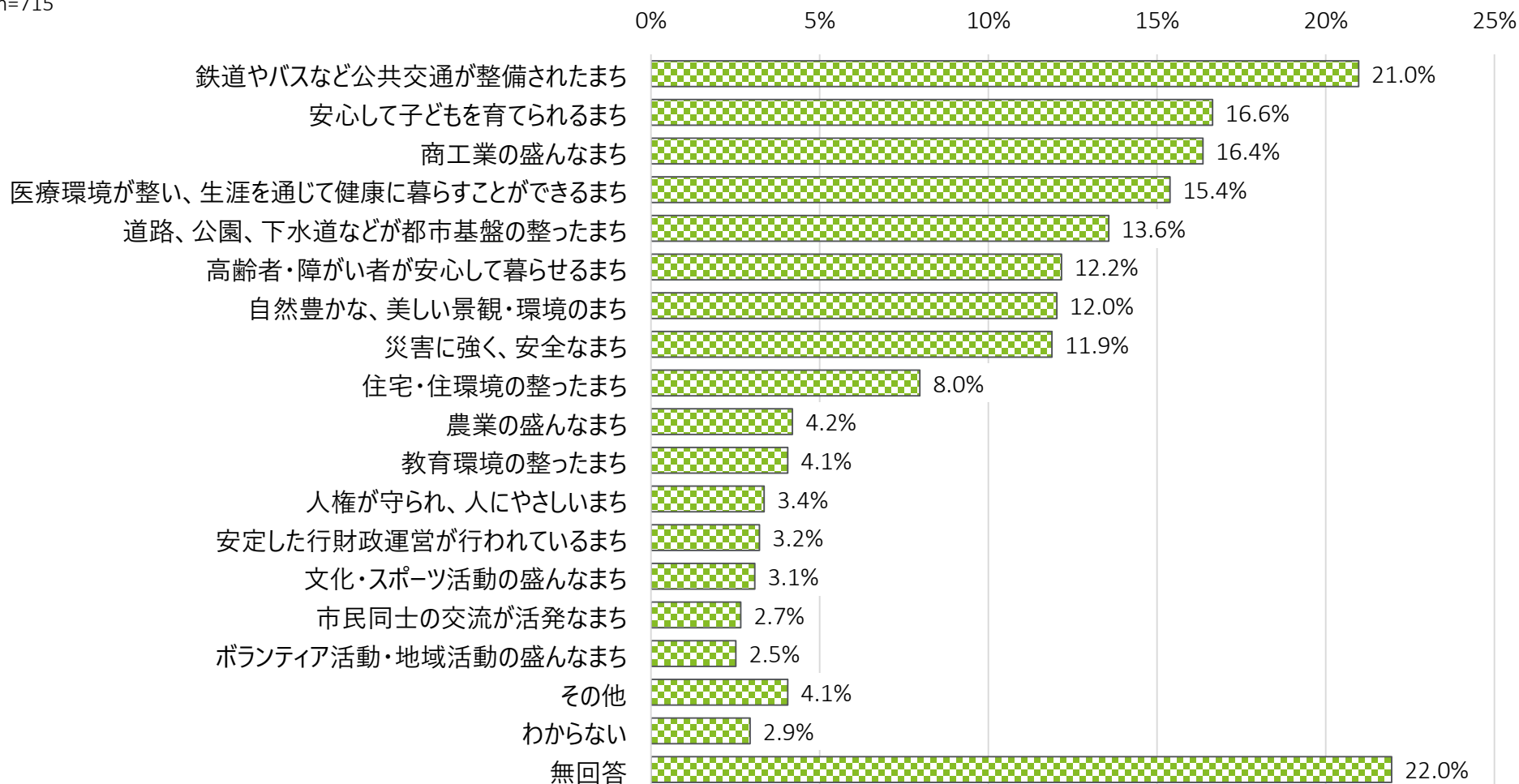
		災害に強く、安 全なまち	道路、公園、 下水道などが 都市基盤の 整ったまち	市民同士の交 流が活発なま ち	医療環境が整 い、生涯を通 じて健康に暮ら すことができるまち	鉄道やバスなど 公共交通が整 備されたまち	安定した行財 政運営が行わ れているまち	その他	わからない	無効回答
n=715	全体	30.1%	17.5%	7.6%	14.0%	9.8%	11.2%	4.8%	13.8%	7.6%
n=313	男性	28.8%	17.3%	6.7%	13.7%	9.3%	12.8%	5.8%	11.2%	8.9%
n=391	女性	31.5%	17.9%	7.7%	13.8%	10.2%	9.7%	3.8%	15.9%	6.4%
n=6	回答しない	0.0%	0.0%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	16.7%
n=70	10～20歳代	41.4%	21.4%	10.0%	18.6%	12.9%	11.4%	1.4%	8.6%	2.9%
n=104	30歳代	22.1%	18.3%	7.7%	12.5%	13.5%	11.5%	1.0%	15.4%	3.8%
n=116	40歳代	21.6%	13.8%	5.2%	11.2%	6.9%	11.2%	4.3%	14.7%	4.3%
n=127	50歳代	32.3%	15.0%	7.1%	7.9%	7.1%	7.1%	7.1%	10.2%	4.7%
n=140	60歳代	35.0%	12.9%	6.4%	10.0%	7.9%	9.3%	7.1%	18.6%	5.7%
n=147	70歳代	30.6%	25.2%	8.2%	23.8%	12.2%	15.0%	4.1%	13.6%	18.4%
n=5	80歳以上	20.0%	0.0%	40.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	40.0%

注記：「無回答・無効回答」を除いた最大値を太字・斜体にし、最小値に下線を引いています。

問20 将来のまち【10年後の白岡市の将来像（まちづくりの目標）について、白岡市がどんなまちになればよいと思いますか。特に、重要だと思う項目を、問19の1～18の中から選び、その理由を記入してください（複数回答（3つまで）。】

将来のまちは、「鉄道やバスなど公共交通が整備されたまち」「安心して子どもを育てられるまち」「商工業の盛んなまち」が上位3項目となっています。

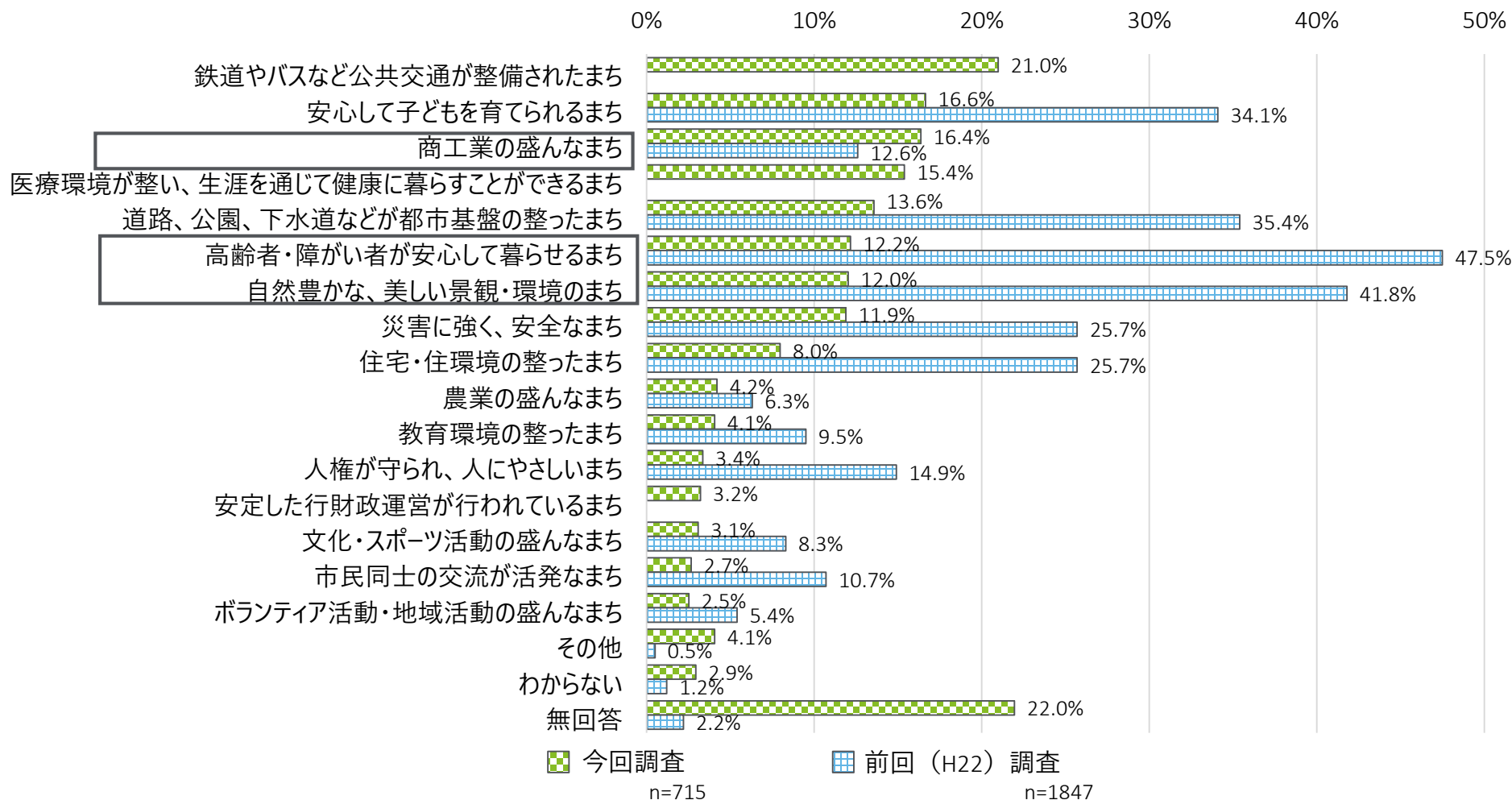
n=715



注記：「その他」「わからない」「無回答・無効回答」を除き、降順で表記しています。

問20 将来のまち【10年後の白岡市の将来像（まちづくりの目標）について、白岡市がどんなまちになればよいと思いますか。特に、重要だと思う項目を、問19の1～18の中から選び、その理由を記入してください（複数回答（3つまで）。】

将来のまちは、「高齢者・障がい者が安心して暮らせるまち」「自然豊かな、美しい景観・環境のまち」の割合が約30％減少しています。一方、「商工業の盛んなまち」の割合が増加しています。



注記：「その他」「わからない」「無回答・無効回答」を除き、降順で表記しています。

前回調査では、「鉄道やバスなど公共交通が整備されたまち」「医療環境が整い、生涯を通じて健康に暮らすことができるまち」「安定した行財政運営が行われているまち」が選択肢にありません。

問20 将来のまち【10年後の白岡市の将来像（まちづくりの目標）について、白岡市がどんなまちになればよいと思いますか。特に、重要だと思う項目を、問19の1～18の中から選び、その理由を記入してください（複数回答（3つまで）。）】

将来のまちは、年齢別で「10～20歳代」が「商工業の盛んなまち」、「30歳代」が「安心して子どもを育てられるまち」、「50歳代」で「医療環境が整い、生涯を通じて健康に暮らすことができるまち」が最も高くなっています。また、「40歳代」から「70歳代」までで「鉄道やバスなど公共交通が整備されたまち」が最も高くなっています。

		自然豊かな、 美しい景観・環 境のまち	住宅・住環境 の整ったまち	農業の盛んな まち	商工業の盛ん なまち	高齢者・障が い者が安心して 暮らせるまち	安心して子ども を育てられるま ち	人権が守ら れ、人にやさし いまち	教育環境の 整ったまち	文化・スポーツ 活動の盛んな まち	ボランティア活 動・地域活動 の盛んなまち
n=715	全体	12.0%	8.0%	4.2%	16.4%	12.2%	16.6%	3.4%	4.1%	3.1%	2.5%
n=313	男性	12.1%	12.5%	4.5%	17.6%	9.3%	17.3%	3.5%	4.2%	2.9%	2.6%
n=391	女性	11.8%	4.6%	3.8%	15.3%	14.8%	16.1%	3.3%	3.6%	3.3%	2.6%
n=6	回答しない	16.7%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	16.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
n=70	10～20歳代	14.3%	7.1%	1.4%	20.0%	11.4%	14.3%	2.9%	1.4%	7.1%	2.9%
n=104	30歳代	10.6%	6.7%	1.9%	16.3%	9.6%	37.5%	5.8%	7.7%	3.8%	1.9%
n=116	40歳代	11.2%	6.0%	5.2%	20.7%	13.8%	19.8%	2.6%	6.0%	1.7%	2.6%
n=127	50歳代	14.2%	11.0%	4.7%	15.7%	11.8%	14.2%	0.8%	3.9%	2.4%	1.6%
n=140	60歳代	7.9%	7.9%	3.6%	17.9%	16.4%	10.7%	3.6%	2.1%	2.1%	2.9%
n=147	70歳代	13.6%	8.8%	6.8%	10.9%	10.2%	8.2%	4.1%	2.7%	2.7%	3.4%
n=5	80歳以上	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

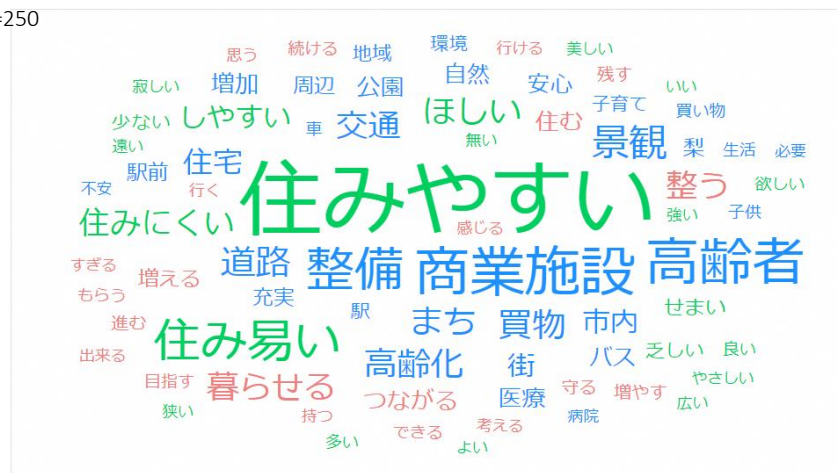
		災害に強く、安 全なまち	道路、公園、 下水道などが 都市基盤の 整ったまち	市民同士の交 流が活発なま ち	医療環境が整 い、生涯を通 じて健康に暮ら すことができる まち	鉄道やバスなど 公共交通が整 備されたまち	安定した行財 政運営が行わ れているまち	その他	わからない	無回答・無効 回答
n=715	全体	11.9%	13.3%	2.7%	15.4%	20.7%	3.2%	2.8%	2.9%	23.5%
n=313	男性	14.4%	14.7%	1.0%	13.4%	15.0%	3.2%	3.8%	2.6%	21.4%
n=391	女性	9.7%	12.3%	4.1%	16.9%	25.8%	3.1%	4.1%	3.3%	22.5%
n=6	回答しない	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%
n=70	10～20歳代	10.0%	10.0%	7.1%	5.7%	14.3%	0.0%	1.4%	7.1%	18.6%
n=104	30歳代	14.4%	16.3%	3.8%	15.4%	22.1%	3.8%	3.8%	3.8%	11.5%
n=116	40歳代	15.5%	16.4%	4.3%	18.1%	28.4%	3.4%	4.3%	2.6%	12.9%
n=127	50歳代	9.4%	11.0%	1.6%	16.5%	16.5%	0.8%	5.5%	3.9%	27.6%
n=140	60歳代	16.4%	11.4%	0.0%	20.7%	22.1%	5.7%	4.3%	1.4%	21.4%
n=147	70歳代	6.1%	13.6%	1.4%	11.6%	20.4%	3.4%	3.4%	1.4%	34.0%
n=5	80歳以上	0.0%	60.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%

注記：「無回答・無効回答」を除いた最大値を太字・斜体にし、最小値に下線を引いています。

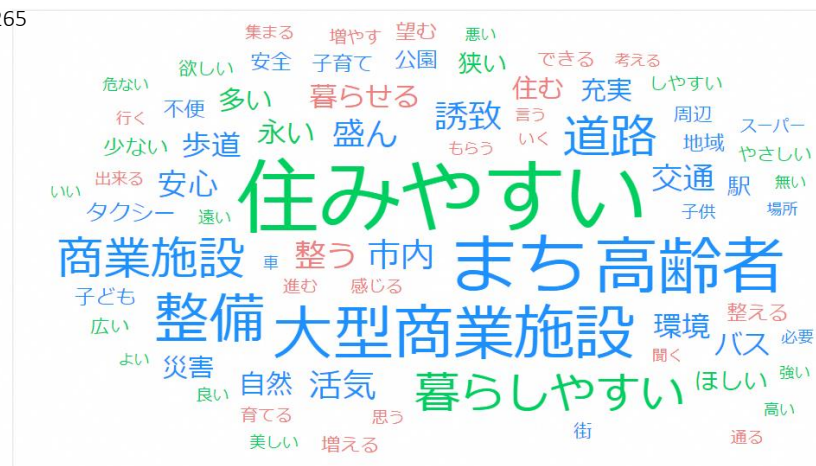
問20 将来のまち【10年後の白岡市の将来像（まちづくりの目標）について、白岡市がどんなまちになればよいと思いますか。特に、重要だと思う項目を、問19の1～18の中から選び、その理由を記入してください（複数回答（3つまで））。】

将来のまちの記述をテキストマイニングした結果は、「住みやすい」「道路」「暮らせる」「まち」「高齢者」「整備」「商業施設」等の単語の評価が高くなっています。

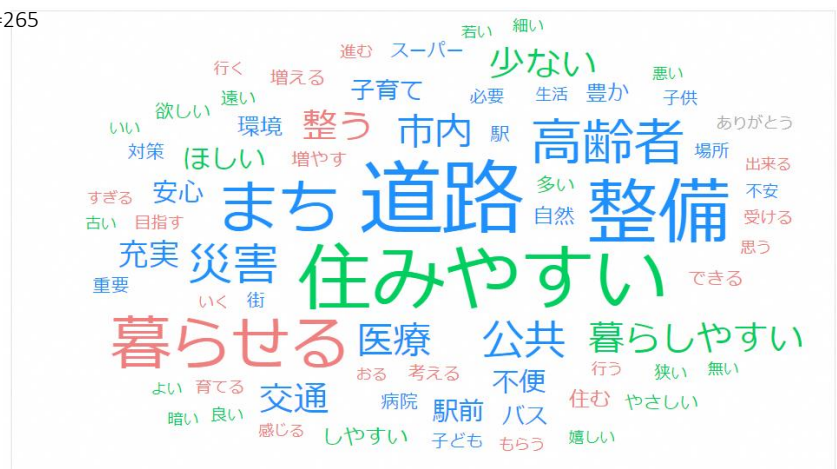
n=250



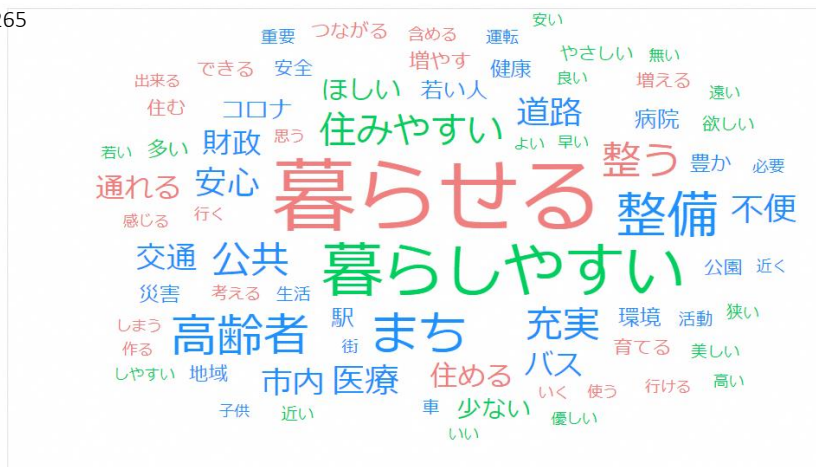
n=265



n=265



n=265



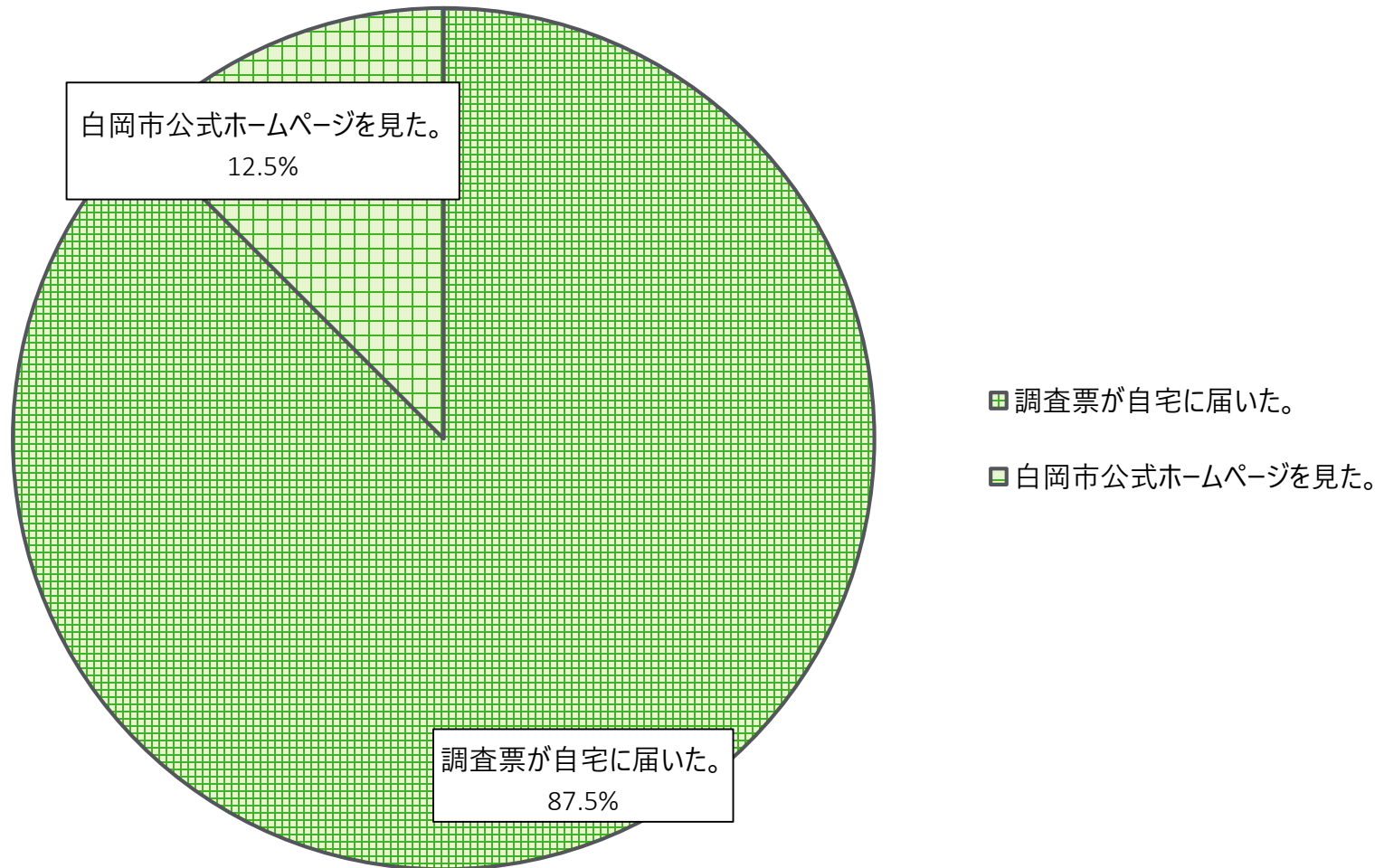
出典：ユーザーローカル テキストマイニングツール（<https://textmining.userlocal.jp/>）で分析しています。
注記：一度に処理できる文字数の関係上、理由の記述を4回に分けてワードクラウドを作成しています。

調査認知経路（問21） 【インターネット調査のみ】

問21 認知経路【この意識調査をどこで知りましたか（単数回答）。】

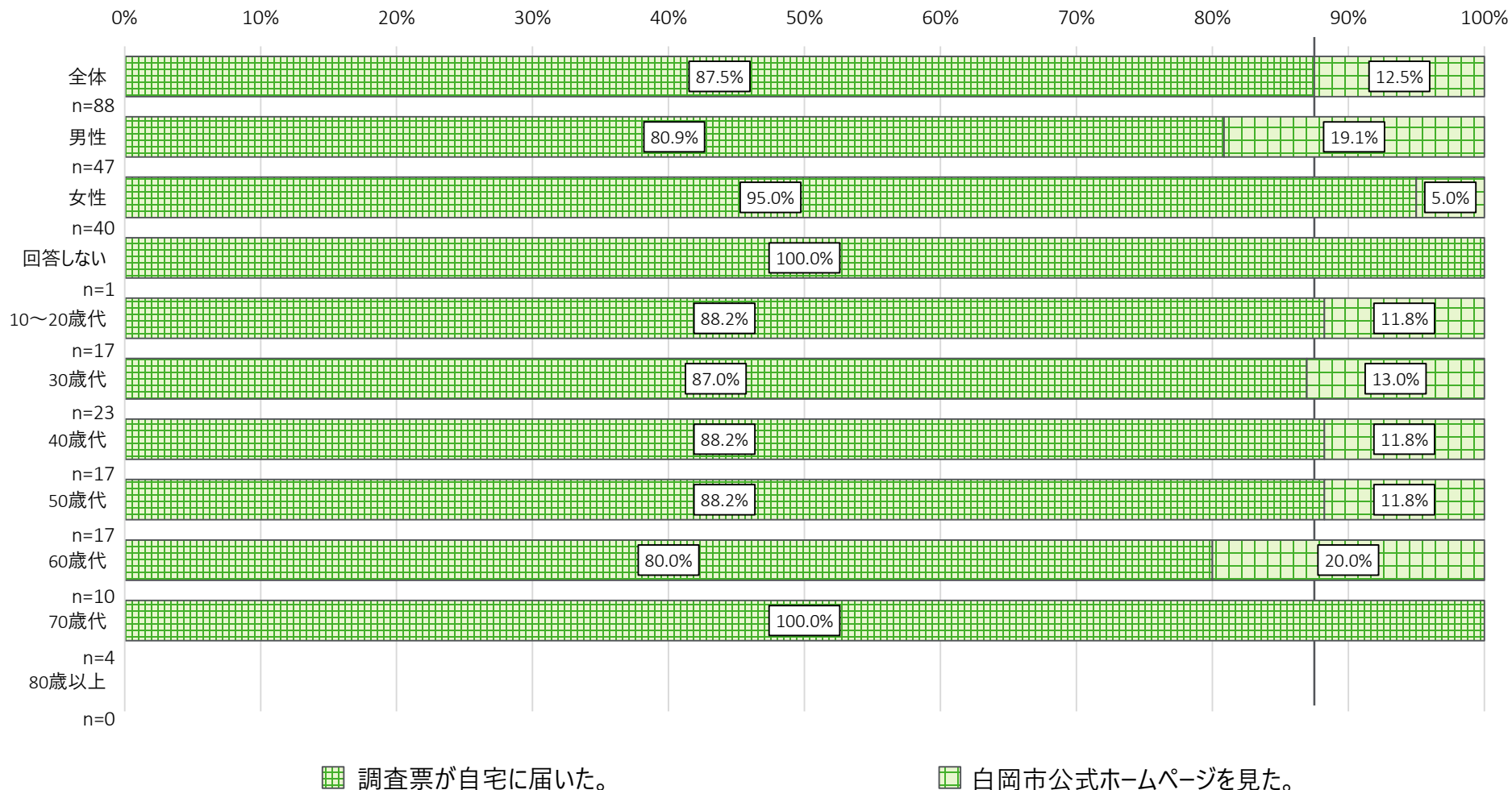
インターネットで回答した方の認知経路の87.5%が「調査票が自宅に届いた。」と回答しています。

n=88



問21 認知経路【この意識調査をどこで知りましたか（単数回答）。】

インターネットで回答した方の認知経路は、性別で「男性」の「白岡市公式ホームページを見た。」の割合が比較的高く、年齢別では「60歳代」で「白岡市公式ホームページを見た。」の割合が比較的高くなっています。

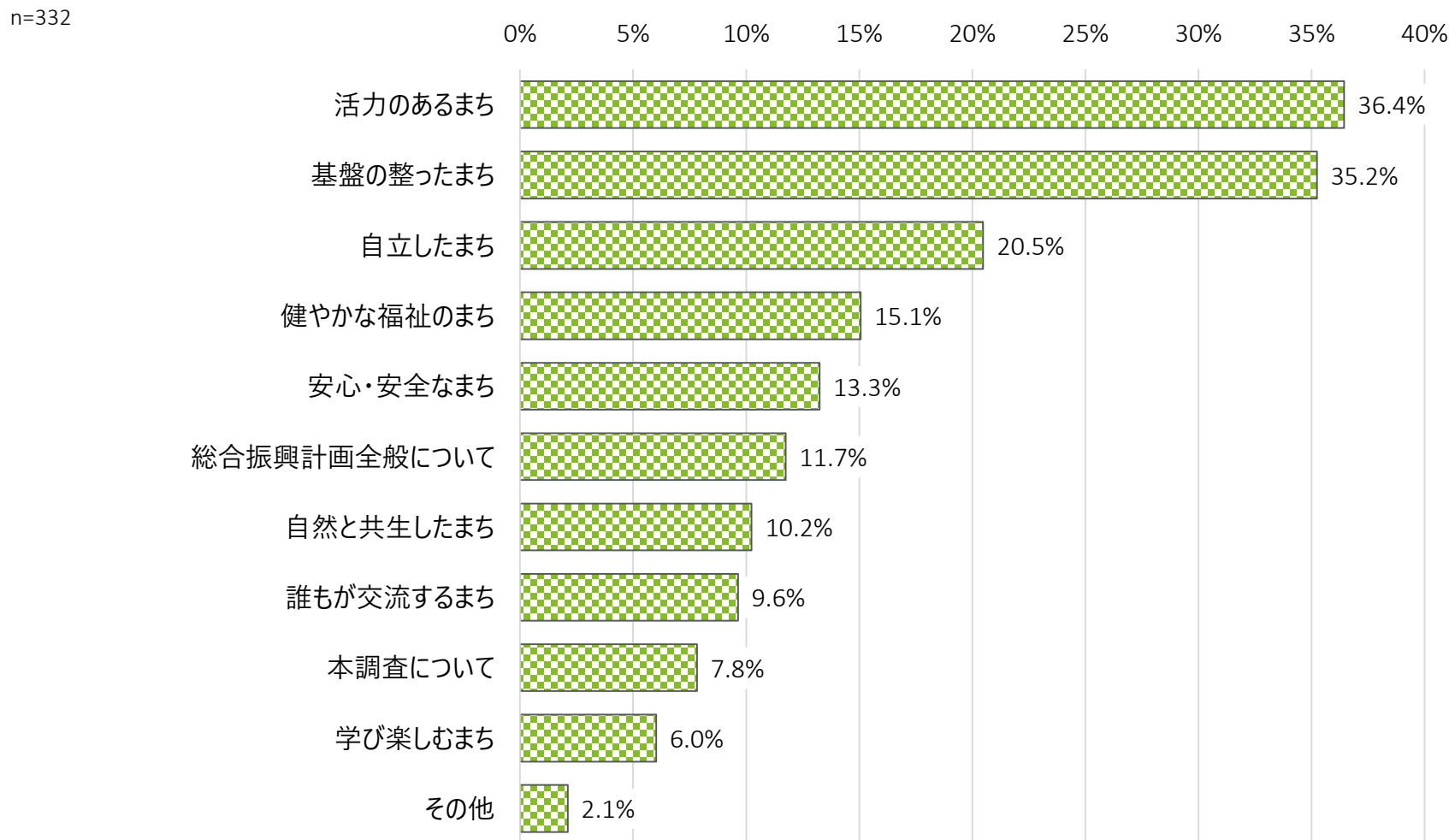


注記：割合が「0.0%」の選択肢の数値はグラフから除いています。

自由記述（問22）

問22 意見【これからの白岡市のまちづくりなどについて、御意見や御提案がございましたら御自由にお書きください（自由記述）。】

自由記述では、問16・17における「活力のあるまち」「基盤の整ったまち」「自立したまち」に関する記述が上位3項目となっています。



注記：分類分けは、「問16・17」における取組ごとの分類に関わる記述、総合計画の全体に関わる記述、本調査に関わる記述、その他の記述、の11分類で行っています。
「その他」を除き、降順で表記しています。